

婦人労働調査資料 No. 77

# 女 子 保 護 の 概 況

—昭和42年度—

労働省婦人少年局

## は　し　が　き

婦人少年局では、昭和27年以来、労働基準法に定められた母性保護規定を中心に、女子労働者保護の実情を調査してきている。

昭和49年度の調査では、女子労働者保護の状況を調査したほか、勤労婦人福祉法に基づく措置等について事業所の規定の状況をも調査した。

この報告書は、その調査結果をとりまとめたもので、関係各位の参考になれば幸いである。

最後に、この調査の実施にあたって、御協力いただいた事業所各位に、深く感謝する次第である。

昭和51年3月

労働省婦人少年局長

# 目 次

## は し が き

I 調査の概要 .....	1
II 調査結果の概要 .....	2
1 調査事業所における女子労働者の状況 .....	2
(1) 有夫者 .....	2
(2) 出産者 .....	2
(3) 妊娠または出産による退職者 .....	2
2 労働基準法上の保護 .....	4
(1) 産前休業 .....	4
(2) 産後休業 .....	5
(3) 妊娠中の軽易業務転換 .....	6
(4) 育児時間 .....	8
(5) 生理休暇 .....	8
3 勤労婦人福祉法等に基づくその他の措置 .....	10
(1) 妊娠中及び分娩後の通院休暇 .....	10
(2) 妊婦の通勤緩和措置 .....	10
(3) その他の母性健康管理措置 .....	11
(4) 育児休業制度 .....	12
(5) 企業内保育施設 .....	22

## 統計表

第1表 産業別、規模別、女子労働者及び有夫者の割合	24
第2表 産業別、規模別、女子労働者及び有夫者に対する出産者、出産者に対する死産者の割合	26
第3表 産業別、規模別、妊娠または出産による退職状況	30
第4表 産業別、規模別、産前休業日数別、産前休業者数	38
第5表 産業別、規模別、産後休業日数別、産後休業者数	46
第6表 産業別、規模別、転換時期別、軽易業務転換者数	54
第7表 産業別、規模別、育児時間請求者数	58
第8表 産業別、規模別、生理休暇請求状況	62
第9表 産業別、規模別、勤労婦人福祉法等に基づくその他の措置実施事業所の割合	66
第10表 産業別、規模別、妊娠の通院休暇の内容別事業所の構成	67
第11表 産業別、規模別、妊娠の通勤緩和措置の内容別事業所の構成	68
第12表 産業別、規模別妊娠障害休暇の内容別事業所の構成	69

## I 調査の概要

### 1 調査の目的

主要産業における労働基準法中の母性保護規定の実施状況を中心に、女子労働者保護の実態を把握することを目的とする。

### 2 調査の範囲

(1) 地域 全国とする

(2) 産業 日本標準産業分類による次の産業とする。

イ鉱業、ロ建設業、ハ製造業、ニ卸売業、小売業、ホ金融・保険業、ヘ不動産業、ト運輸・通信業、チ電気・ガス・水道・熱供給業、リサービス業(家事サービス業、教育、外国公務を除く。)

(3) 事業所

(2)に掲げる産業に属し、常時30人以上の労働者を使用する事業所のうちから産業別、規模別に抽出した約9,000事業所とする。

### 3 調査事項

労働基準法中の母性保護規定、勤労婦人福祉法等に基づくその他の措置の実施状況

### 4 調査対象期間

昭和49年4月1日から昭和50年3月31日までの1年間及び昭和50年3月31日現在(但し、勤労婦人福祉法等に基づくその他の措置については、昭和50年6月1日現在)

### 5 調査実施期間

昭和50年6月1日から同月末日まで

### 6 調査機関

婦人少年局及び婦人少年室

### 7 調査の方法

通信自計

### 8 集計

集計は中央集計、回収率は71.9%である。

## II 調査結果の概要

### 1 調査事業所における女子労働者の状況

#### (1) 有夫者

調査対象事業所に働く労働者のうち、女子労働者の占める割合は 29.2 %であり、産業別では、金融・保険業で 50.6 %、サービス業で 44.1 %と高くなっている。女子労働者に占める有夫者の割合は 41.7 %であり、有夫者の割合の高い産業は、鉱業の 56.8 %、建設業の 53.6 %である。規模別では、女子労働者の割合、有夫者の割合とともに事業所規模が小さくなるほど高くなっている。(表1)

表1 産業別、規模別、女子労働者の占める割合、有夫者の割合

	女子労働者の割合	女子労働者に占める有夫者の割合
計	29.2	41.7
鉱業	11.2	56.8
建設業	15.4	53.6
製造業	30.7	48.3
卸売業、小売業	38.1	24.3
金融・保険業	50.6	33.5
不動産業	21.4	26.1
運輸・通信業	11.5	36.5
電気・ガス・水道・熱供給業	10.5	29.2
サービス業	44.1	42.1
30 ~ 99人	36.6	53.7
100 ~ 499人	28.4	38.4
500人以上	22.5	27.4

#### (2) 出産者

女子労働者及び有夫者に対する出産者の割合は、それぞれ 2.7 %、6.4 %であり、出産者に対する死産者の割合は 3.1 %である。出産者の割合の低い産業は、不動産業、建設業である。

女子労働者に対する出産者の割合、有夫者に対する出産者の割合、出産者に対する死産者の割合とともに、事業所規模が大きくなるほど高くなっている。(表2)

#### (3) 妊娠または出産による退職者

妊娠、出産による退職者は、妊娠(出産者と出産前に退職した者とを合わせた者)全体の 47.2 %を占め、妊娠の約半分は、退職したことになる。産業別では不動産業、卸売業、小売業、建設業で退職者の割合が高くなってしまっており、それぞれ 83.1%、63.6%，63.3% である。規模別では、事業所規

模が大きくなるほど、退職者の割合は高くなっている。(表3)

表2 産業別、規模別、女子労働者に対する出産者の割合及び有夫者に対する

出産者の割合、出産者に対する死産者の割合

(%)

	女子労働者に対する 出産者の割合	有夫者に対する 出産者の割合	出産者に対する 死産者の割合
計	2.7	6.4	3.1
鉱業	1.4	2.5	—
建設業	1.1	2.0	2.2
製造業	3.4	7.1	3.1
卸売業、小売業	1.3	5.6	3.3
金融・保険業	1.4	4.2	2.7
不動産業	0.8	3.1	3.3
運輸・通信業	3.1	8.5	3.5
電気・ガス・水道・熱供給業	2.3	7.9	3.0
サービス業	2.6	6.1	2.9
30 ~ 99人	2.3	4.2	2.6
100 ~ 499人	2.9	7.6	3.2
500人以上	2.9	10.7	3.6

表3 産業別、規模別、妊娠または出産による退職者の割合の推移

(%)

	49年	48年	40年	35年
計	47.2	48.8	49.3	38.9
鉱業	47.8	41.5	31.6	36.5
建設業	63.3	63.6	50.9	28.6
製造業	48.0	50.2	58.3	48.4
卸売業、小売業	63.6	69.8	64.2	67.5
金融・保険業	43.6	48.3	41.8	38.0
不動産業	83.1	87.4	82.7	82.9
運輸・通信業	31.7	31.1	28.7	16.5
電気・ガス・水道・熱供給業	45.0	37.4	49.8	28.5
サービス業	38.5	32.0	26.1	27.5
30 ~ 99人	45.3	49.8	54.9	43.6
100 ~ 499人	47.3	48.4	49.3	37.3
500人以上	49.4	48.2	44.4	35.8

註) 出産者+妊娠による退職者=100.0

退職時期別に退職者の構成をみると、半数以上の 53.1% が産前休業に入る前に退職している。また、産後休業後の退職者は 36.5%，産前産後休業中の退職者は 10.5% となっている。(表4)

表4 退職時期別退職者の構成の推移

	49年	48年	40年	35年	(%)
計	100.0	100.0	100.0	100.0	
産前休業前	53.1	54.0	36.5	40.5	
産前休業中	4.5	4.7	5.5		
産後休業中	6.0	5.8	8.0	15.0	
産後休業後	36.5	36.4	50.0	44.5	

(注) 妊娠出産による退職者 = 100.0

## 2 労働基準法上の保護

### (1) 産前休業

昭和49年度の一人平均産前休業日数は 36.2 日であり、事業所規模が大きくなるに従って、長くなっている。(表5)

表5 産業別、規模別、1人平均産前休業日数の推移 (日)

	49年	48年	40年	35年
計	36.2	35.1	34.4	30.1
鉱業	38.0	27.9	29.9	27.8
建設業	36.8	33.0	30.7	30.8
製造業	35.5	34.9	35.5	32.3
卸売業、小売業	39.2	33.1	38.1	34.4
金融・保険業	32.3	32.8	35.6	31.4
不動産業	36.3	45.6	38.1	42.4
運輸・通信業	40.3	36.7	37.8	35.3
電気・ガス・水道・熱供給業	37.0	38.2	37.0	29.0
サービス業	36.3	36.7	26.0	33.9
30～99人	33.4	32.1	32.6	30.9
100～499人	37.0	36.1	32.4	34.1
500人以上	38.1	36.6	38.3	33.9

休業日数別に、産前休業者の構成をみると、7日以内が 5.1%，8～21日が 11.2%，22～36日が 19.7%，36～42日が 35.7% で、計 71.7% が 6週間以内、6週間をこえる者は 24.2% となっ

ている。産業別では、6週間をこえる者の割合が運輸・通信業で 39.2%，卸売業、小売業で 32.1% と 30% をこえている。規模別では、事業所規模が大きくなるほど、休業日数が長くなっている。

(表6)

表6 産業別、規模別、休業日数別産前休業者の割合 (%)

	計	6週間以内の者					6週間 をこえ る者	休業日 数不明 の者
		小計	7日 以内	8～ 21日	22～ 36日	36～ 42日		
計	100.0	71.7	5.1	11.2	19.7	35.7	24.2	4.1
鉱業	100.0	79.4	—	14.3	23.8	41.3	19.0	1.6
建設業	100.0	77.0	6.6	14.3	24.7	31.4	21.5	1.5
製造業	100.0	74.8	4.6	11.6	21.3	37.3	21.0	4.2
卸売業、小売業	100.0	63.1	5.8	9.0	17.2	31.2	32.1	4.7
金融・保険業	100.0	78.9	6.2	25.4	20.4	26.9	17.9	3.1
不動産業	100.0	77.8	5.6	8.3	8.3	55.6	16.7	5.6
運輸・通信業	100.0	56.7	4.0	6.7	17.3	29.7	39.2	4.1
電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	67.8	5.3	6.6	17.8	39.2	28.3	3.9
サービス業	100.0	68.7	6.9	8.8	15.5	37.4	27.3	4.1
30～99人	100.0	73.8	7.4	16.8	22.0	27.6	21.5	4.7
100～499人	100.0	72.3	4.9	9.8	18.6	39.5	23.8	3.9
500人以上	100.0	68.1	2.6	7.2	18.9	39.5	28.2	3.7

### (2) 産後休業

表7 産業別、規模別、1人平均産後休業日数の推移 (日)

	49年	48年	40年	35年
計	47.9	47.3	46.4	46.3
鉱業	45.8	59.6	40.8	44.2
建設業	43.7	46.2	43.2	48.4
製造業	48.1	47.9	47.4	46.8
卸売業、小売業	45.7	46.0	48.5	49.8
金融・保険業	46.6	46.9	52.2	49.4
不動産業	50.0	41.2	52.1	44.0
運輸・通信業	47.7	47.2	45.1	46.7
電気・ガス・水道・熱供給業	44.7	47.4	42.8	43.4
サービス業	48.9	46.5	42.7	43.6
30～99人	48.4	48.0	47.5	47.8
100～499人	47.9	47.7	46.3	46.3
500人以上	47.3	46.0	45.7	44.7

昭和49年度の一人平均産後休業日数は47.9日で、産前休業の平均を11.7日上回っており、産前休業日数とは反対に事業所規模が大きくなるほど、一人平均産後休業日数が短くなっている。(表7)

休業日数別に産後休業者の構成をみると、35日が3.3%、36~41日が5.8%、42日が43.3%で5週間以内の休業者が計52.4%である。42日をこえる休業者43.8%の内訳は、43~49日が17.6%、50~56日が14.2%、57日をこえる者が12.0%となっている。(表8)

42日をこえる者は金融・保険業、製造業、運輸・通信業、鉱業で40%をこえている。

表8 産業別、規模別、休業日数別産後休業者の割合 (%)

	計	35日	36~41日	42日	43~49日	50~56日	57日をこえる者	休業日数不明の者	42日をこえる者
計	100.0	3.3	5.8	43.3	17.6	14.2	12.0	3.9	43.8
鉱業	100.0	11.9	10.2	37.3	11.9	6.8	22.0	—	40.7
建設業	100.0	12.2	14.0	33.8	19.1	13.8	5.5	1.5	38.4
製造業	100.0	3.1	6.2	41.1	20.2	12.3	13.1	4.1	45.6
卸売業、小売業	100.0	3.0	8.2	44.2	17.9	10.8	10.7	5.2	39.4
金融・保険業	100.0	4.8	4.2	40.8	13.9	26.0	7.7	3.7	46.6
不動産業	100.0	8.8	8.8	55.9	5.9	14.7	—	5.9	20.6
運輸・通信業	100.0	3.8	1.9	49.9	18.9	15.6	8.7	1.2	43.2
電気・ガス・水道熱供給業	100.0	2.8	3.9	58.8	11.4	17.8	4.7	0.6	33.9
サービス業	100.0	2.8	5.0	49.1	7.7	19.3	11.9	4.2	38.9
30~99人	100.0	4.7	6.7	40.2	14.4	12.3	16.7	5.0	43.4
100~499人	100.0	3.2	5.6	42.8	19.0	14.5	11.3	3.6	44.8
500人以上	100.0	1.7	5.1	48.1	19.0	16.1	7.2	2.9	42.3

### (3) 妊娠中の軽易業務転換

妊娠中の軽易業務転換者は妊娠全体の12.2%である。産業別では、金融・保険業で3.0%、卸売業、小売業で7.1%、建設業で7.2%とその割合は低く、運輸・通信業で19.3%、製造業で14.2%と高くなっている。規模別では、事業所規模が小さいほど転換者の割合が高くなっている。(表9)

転換時期別に軽易業務転換者の割合をみると、妊娠5か月未満が約半数の47.9%、5か月以上8か月未満が37.5%、8か月以上が12.5%となっており、運輸・通信業では78.5%が、建設業では61.9%が、妊娠5か月未満に転換しているのに対し、金融・保険業ではわずか4%であり、5か月以上8か月未満の転換者が76.1%になっている。(表10)

表9 産業別、規模別、妊娠中の軽易業務転換者の割合の推移 (%)

	49年	48年	40年	35年
計	12.2	11.0	12.4	8.9
鉱業	7.8	9.1	4.1	3.6
建設業	7.2	0.8	—	21.7
製造業	14.2	13.8	11.8	10.4
卸売業、小売業	7.1	4.6	9.2	2.1
金融・保険業	3.0	2.7	0.4	2.7
不動産業	10.2	2.2	—	—
運輸・通信業	19.3	12.9	19.7	9.0
電気・ガス・水道・熱供給業	—	0.2	2.2	0.6
サービス業	8.7	8.8	13.9	8.5
30~99人	13.7	13.2	14.0	12.2
100~499人	12.6	10.7	13.8	8.0
500人以上	9.6	9.0	8.7	6.2

出産者+妊娠による退職者=100.0

表10 産業別、規模別、転換時期別、軽易業務転換者の割合 (%)

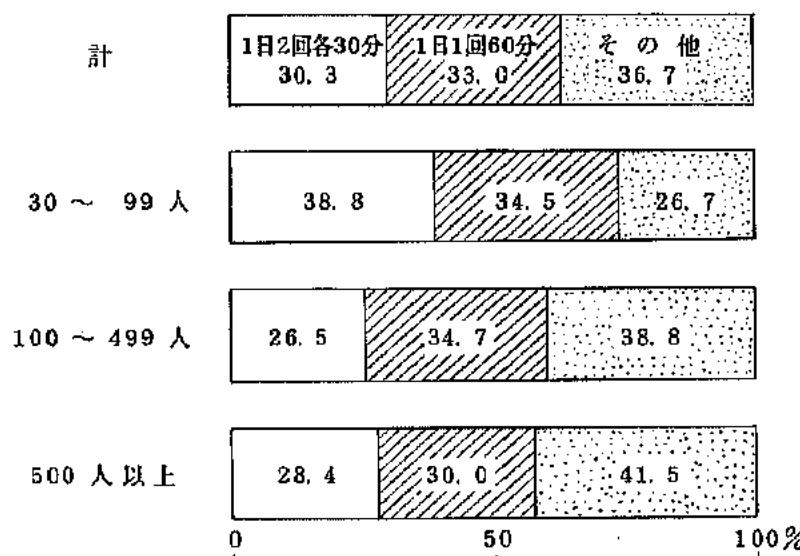
	計	妊娠5か月未満	5か月以上8か月未満	8か月以上	時期不明
計	100.0	47.9	37.5	12.5	2.0
鉱業	100.0	57.1	—	42.9	—
建設業	100.0	61.9	23.8	14.3	—
製造業	100.0	47.6	38.6	12.0	1.7
卸売業、小売業	100.0	28.2	44.0	15.8	12.0
金融・保険業	100.0	4.0	76.1	17.9	2.0
不動産業	100.0	50.0	50.0	—	—
運輸・通信業	100.0	78.5	12.0	9.0	0.5
電気・ガス・水道・熱供給業	—	—	—	—	—
サービス業	100.0	31.0	52.2	16.7	0.2
30~99人	100.0	39.7	39.2	17.3	3.8
100~499人	100.0	63.2	36.8	9.2	0.8
500人以上	100.0	51.2	36.3	10.9	1.7

#### (4) 育児時間

昭和49年度に出産し、出産後も引き続き勤務している女子労働者のうち、育児時間を請求した者は18.7%である。育児時間請求者の割合の高い産業は、運輸・通信業、電気・ガス・水道・熱供給業であり、それぞれ56.3%、32.9%である。反対に低いのは、卸売業、小売業の9.9%となっている。規模別では、事業所規模が大きいほど、請求者の割合が高くなっている。(表11)

育児時間請求時間別に、育児時間請求者の割合をみると、1日2回各30分が30.3%、1日1回60分が33.0%、その他が36.7%となっている。(図1)

図1 規模別、育児時間請求時間別、育児時間請求者の割合



#### (5) 生理休暇

昭和49年度には、女子労働者のうち20.0%が生理休暇を請求している。請求者の割合の高い産業は、運輸・通信業の38.7%で全産業平均を大きく上回っており、反対に低いのは建設業の11.8%である。規模別では、事業所規模が大きいほど、請求者の割合が高くなっている。(表12)

生理休暇請求者のあった事業所の割合は31.9%で、電気・ガス・水道・熱供給業、製造業、運輸・通信業で高く、それぞれ45.6%、35.7%、35.4%、鉱業、建設業で低くそれぞれ14.1%、14.9%となっている。規模別では、規模による格差が大きく、500人以上の事業所では82.1%であるのに対し、100～499人の事業所では56.6%、30～99人の事業所では22.4%となっている。

つぎに生理休暇請求状況をみると、生理休暇請求者は、1年に1人平均6.9回の生理休暇を請求し、年間休暇日数は9.1日であり、1回につき1.3日の休暇をとっている。(表13)

表11 産業別、規模別、育児時間請求者の割合の推移(%)

	49年	48年	40年	35年
計	18.7	21.2	28.8	39.5
鉱業	13.6	20.8	45.4	43.6
建設業	26.2	15.5	9.8	37.2
製造業	12.0	14.5	16.6	30.4
卸売業、小売業	9.9	11.9	20.6	9.1
金融・保険業	23.2	27.2	43.2	36.9
不動産業	16.7	19.4	8.9	21.4
運輸・通信業	56.3	56.8	67.5	69.3
電気・ガス・水道・熱供給業	32.9	19.2	16.9	18.7
サービス業	27.3	29.8	26.9	20.6
30～99人	14.6	14.3	29.1	36.5
100～499人	16.8	21.3	22.9	42.7
500人以上	26.0	28.3	37.4	38.0

(注) 生産者 — 産後休業中の退職者 = 100.0

表12 産業別、規模別、生理休暇請求者の割合の推移(%)

	49年	48年	40年	35年
計	20.0	21.2	26.2	19.7
鉱業	16.4	10.4	14.1	10.7
建設業	11.8	11.0	9.4	13.6
製造業	22.4	22.2	26.0	18.4
卸売業、小売業	12.8	23.1	20.6	15.5
金融・保険業	13.4	11.5	20.1	10.6
不動産業	22.7	23.2	18.4	20.5
運輸・通信業	38.7	39.0	54.1	48.8
電気・ガス・水道・熱供給業	16.4	17.1	21.3	24.1
サービス業	16.3	13.6	15.9	9.0
30～99人	10.5	10.6	14.9	10.3
100～499人	24.6	26.8	26.4	21.1
500人以上	28.0	27.4	39.4	29.4

(注) 女子労働者数 = 100.0

表13 産業別、規模別、生理休暇請求状況

	生理休暇請求者のあつた事業所の割合 <sup>2)</sup>	請求者1人当たり年間休暇請求回数	請求者1人当たり平均年間休暇日数	請求者1人当たり1回平均請求休暇日数	女子労働者1人当たり年間休暇日数
計	31.9 %	6.9 回	9.1 日	1.3 日	1.8 日
鉱 葉	14.1	5.6	8.8	1.6	1.4
建 設 葉	14.9	7.6	8.8	1.2	1.0
製 造 葉	35.7	6.5	8.2	1.3	1.8
卸 売 葉、小 売 葉	30.4	7.0	7.7	1.1	1.0
金 融 保 険 葉	30.7	6.2	7.8	1.3	1.0
不 動 产 葉	32.4	6.7	7.9	1.2	1.8
運 輸 通 信 葉	35.4	8.3	13.8	1.7	5.3
電 气 ガス 水 道 熱 供 給 葉	45.6	6.2	8.6	1.4	1.4
サ ー ビ ス 葉	30.9	7.8	9.7	1.2	1.6
30 ~ 99 人	22.4	6.9	8.8	1.3	0.9
100 ~ 499 人	56.6	6.7	8.8	1.3	2.2
500 人 以 上	82.1	7.2	9.7	1.4	2.7

註) 全調査事業所 = 100.0

### 3 勤労婦人福祉法等に基づくその他の措置

近年、勤労婦人の約半数を既婚者が占めるに至ったところから、妊娠、出産に伴なう健康管理について、労働基準法を上まわる規定、或いは新しい視点にたった休暇等が設置されるようになってきている。そこで、次に、事業所における規定の内容について述べることとする。

#### (1) 妊娠中及び分娩後の通院休暇

妊娠中及び分娩後の通院休暇（妊娠中及び分娩後一定期間の婦人が、必要な定期健康診査を受け、保健指導を受けるために、通院できるよう与える休暇）の制度については、23.9 %とかなりの事業所に規定があり、国家公務員に対して通院休暇が設けられていることもあって、普及がすんでいる。（表14）制度の根拠は労働協約によるもの22.6 %、就業規則によるもの36.3 %で、この両者を合わせると57.9 %である。休暇中の賃金を支給する事業所が69.4 %となっており、その殆どが全額を支給している。（表15）

#### (2) 妊婦の通勤緩和措置

妊娠の通勤緩和措置（妊娠中の婦人が、混雑時を避けて通勤できるよう時差出勤させる措置）については、13.9 %の事業所が、この措置をとっている。制度の根拠は、労働協約によるもの29.1 %、就業規則によるもの29.4 %で、両者をあわせると58.5 %である。この時差出勤の場合、時差をつけ

るだけでなく労働時間を短縮している事業所が、76.2 %あり、そのうち、短縮した時間についても賃金を支給する事業所が90.1 %で、支給する場合は、殆ど全額を支給している。（表14、表15、巻末統計表）

#### (3) その他の母性健康管理措置

その他の母性健康管理措置として、妊娠障害休暇（つわり等妊娠中の障害に対して与える休暇で、通常つわり休暇とよばれている。）についてみると、調査対象事業所のうち、この制度のある事業所は23.1 %である。（表14）これを制度の根拠についてみると、労働協約で規定している事業所が24.3 %、就業規則による事業所が41.1 %で、この両者を合わせると65.4 %である。休暇中の賃金を支給する事業所は57.6 %で、支給しない事業所より約15 %多く、支給する事業所では、その大部分の事業所で全額を支給している。（表15）また、休暇日数も、必要日数としているところが多い。（巻末統計表参照）

表14 母性保護規定等の実施事業所の構成

	妊娠中の通院休暇ありの事業所	妊娠の通勤緩和措置ありの事業所	妊娠障害休暇ありの事業所	企業内保育施設ありの事業所
計	23.9	13.9	23.1	2.6
製 造 葉	22.0	7.2	23.2	3.1
卸 売 葉、小 売 葉	20.8	9.7	21.5	0.0
金 融 保 険 葉	25.8	29.4	15.7	2.9
運 輸 通 信 葉	27.5	19.7	23.5	2.2
サ ー ビ ス 葉	30.2	21.7	31.4	6.5
30 ~ 99 人	23.1	14.0	22.4	1.8
100 ~ 499 人	25.8	13.5	25.0	4.5
500 人 以 上	29.5	15.2	27.6	9.2

註1 産業別は主要産業を掲げた。

但し、計には全産業が含まれている。

2 全調査事業所 = 100.0とした割合

表15 母性保護規定等の内容別事業所の構成

		妊娠中の 通院休暇	妊娠の通勤 緩和措置	妊娠障 害休暇
計		100.0	100.0	100.0
規定の方法	労働協約	22.6	29.1	24.3
	就業規則	35.3	29.4	41.1
	内規	11.5	13.0	8.3
	慣行	30.1	28.5	26.3
賃金の支給	無給	80.6	9.1 <sup>1)</sup>	42.4
	有給	69.4	90.9 <sup>1)</sup>	57.6
	うち100%	59.9	79.1 <sup>1)</sup>	46.7

(注) 1) 通勤緩和措置のうち、労働時間の短縮のある事業所を100とした割合

#### (4) 育児休業制度

##### イ 育児休業制度実施事業所の割合

育児休業制度を実施している事業所は5.7%である。産業別には運輸・通信業が9.4%、製造業が7.1%と高い割合を示しており、また、規模別には事業所規模が大きくなるほど割合が高くなっている。(表16)

また、昭和48年及び46年の実施事業所の割合をみると、48年は4.3%、46年は2.3%となっている。

##### ロ 育児休業制度の内容

育児休業制度実施事業所について育児休業制度の内容をみると次のとおりである。

##### (イ) 制度の根拠

育児休業制度の根拠は、「労働協約」が46.5%で最も多く、次いで「慣行」の27.4%、「就業規則」の16.8%、「内規」の9.3%となっている。(表17 その1)

産業別には運輸・通信業において「労働協約」が88.1%と高い割合を示しており、また規模別には「労働協約」が500人以上規模で84.9%、100～499人規模で64.6%と高い割合を示している。

##### (ロ) 休業期間

休業期間の規定の方法としては最長期間のみを規定し、休業の際希望する期間を申請させる方法と、いく通りか期間を定めておき(例えば最短6ヵ月、その後は3ヵ月単位)、その中から選択させる方法があるが、「最長期間のみを規定」する事業所は64.4%であり、「いく通りか定め

て選択させる」事業所は35.6%となっている。(表17 その2)

二方法についてその最長期間をみると、「最長期間のみを規定」する事業所では「6ヵ月をこえ12ヵ月以内」が31.9%、「いく通りか定めて選択させる」事業所では「24ヵ月をこえ36ヵ月以内」が21.6%とそれぞれ最も多い。また、最長期間の計をみると、「6ヵ月をこえ12ヵ月以内」が38.5%、次いで「24ヵ月をこえ36ヵ月以内」が31.1%となっている。

##### (ハ) 適用範囲の限定

育児休業制度が適用される者の範囲(適用範囲)を身分や職種等により限定している事業所は57.0%であり、その多くは「身分」で限定している。規模別には小規模事業所ほど「限定あり」が少くなっている。(表17 その3)

##### (ニ) 休業中の賃金

休業中の賃金を支給している事業所は12.5%となっている。これを産業別にみるとサービス業が33.8%、金融・保険業が32.3%と高い割合を示しており、規模別には事業所規模が大きくなるほど高い割合を示している。(表17 その4)

また、休業中の賃金を支給しない事業所について貸付制度の有無をみると、「貸付制度あり」の事業所は11.4%であり、その内容は「一般の貸付制度の利用」が94.0%、「育児休業利用者対象の貸付制度」が6.0%となっている。(表17 その4の2)

さらに、貸付制度のない事業所における今後の実施見込をみると、「見込みあり」は17.5%となっている。

##### (ホ) 休業中の健康・厚生年金保険の被保険者資格の継続

休業中の健康・厚生年金保険の被保険者資格の継続の有無をみると、98.0%の事業所で継続しており、卸売業、小売業の87.7%以外は産業別、規模別に大きな差はみられない。(表17 その5)

本人負担分の保険料を会社が負担している事業所は16.2%となっており、産業別には卸売業、小売業が24.8%、サービス業が20.2%と高い割合を示している。

##### (ヘ) 復職後の給与の調整

休業後復職した際、休業しなかった者との間に休業中のベースアップや定期昇給により給与に格差が生ずる場合があるが、まずベースアップによる格差の調整の有無をみると、「調整あり」の事業所は90.3%となっている。また、定期昇給による格差の調整では「調整あり」の事業所は82.9%となっている。(表17 その6)

##### (ト) 退職金算定の際の休業期間の取扱い

退職金算定の際、休業期間を「加算する」事業所は49.0%であり、「加算しない」事業所は45.1%となっている。(表17 その7)

休業期間を加算する事業所についてその内容をみると、「全期間」を加算する事業所は25.2

%であり、産業別にはサービス業、卸売業、小売業、製造業が多い。また、「一定割合」を加算する事業所は23.8%であり、産業別には運輸・通信業が特に多い。

#### ハ 育児休業制度利用者の割合

生児を出産し、かつ産後休業後も引き続き勤務した者(育児者)のうち育児休業を利用した者は36.7%となっている。産業別には、金融・保険業が69.2%、運輸・通信業が68.8%と特に高い割合を示している。(表18)

また、規模別には、規模が大きくなるほど利用者の割合が高くなっている。

#### ニ 育児休業制度の今後の実施予定状況

今後、育児休業制度を実施する予定のある事業所は6.9%であり、一方予定なしの事業所は93.1%となっている。(表19)

育児休業制度の実施予定なしの事業所についてその理由をみると、「既婚女子が少ない」が42.6%と多く、次いで「給与、代替要員等問題が多い」が13.9%、「再雇用制度を採用」が9.2%となっている。

表16 主要産業別、規模別育児休業制度実施事業所の割合の推移 %

	49年	48年	46年
計	5.7	4.3	2.3
製造業	7.1	4.1	1.1
卸売業、小売業	3.6	2.2	1.0
金融・保険業	2.2	3.2	1.6
運輸・通信業	9.4	9.8	9.4
サービス業	4.5	4.5	1.9
30～99人	4.4	3.2	1.2
100～499人	8.8	6.6	4.6
500人以上	15.0	11.4	7.1

(注1) 産業は主要産業を掲載した。但し、計には全産業が含まれている。

(以下表18まで同じ)

2 全調査事業所=100.0

表17 主要産業別、規模別、育児休業制度の内容別事業所の構成

#### その1 制度の根拠

%

	計	労働協約	就業規則	内規	慣行
計	100.0	46.5	16.8	9.3	27.4
製造業	100.0	46.2	19.2	5.8	28.8
卸売業、小売業	100.0	15.2	32.2	0.2	52.3
金融・保険業	100.0	8.1	36.0	53.4	2.5
運輸・通信業	100.0	88.1	0.3	3.0	8.6
サービス業	100.0	7.4	25.2	26.9	40.4
30～99人	100.0	30.3	18.2	14.4	37.1
100～499人	100.0	64.6	15.9	2.1	17.4
500人以上	100.0	84.9	10.3	3.4	1.3

(注) 育児休業制度ありの事業所=100.0(以下表17、表18について同じ)

但し、表17その4の2を除く)

その2 休業期間

分

	計	最長期間のみを規定				いく通りか定めて選択させる				最長期間の計					
		小		最長期間		小		最長期間		6ヵ月以内		12ヵ月以内			
		6ヵ月以内	6ヵ月をこえ12ヵ月以内	12ヵ月をこえ24ヵ月以内	24ヵ月をこえ36ヵ月以内	6ヵ月以内	6ヵ月をこえ12ヵ月以内	12ヵ月をこえ24ヵ月以内	24ヵ月をこえ36ヵ月以内	6ヵ月以内	6ヵ月をこえ12ヵ月以内	12ヵ月をこえ24ヵ月以内	24ヵ月をこえ36ヵ月以内		
計	100.0	64.4	19.7	31.9	3.3	9.5	35.6	5.5	6.6	1.9	21.6	25.2	38.5	5.2	31.1
製造業	100.0	85.4	30.7	44.1	5.4	5.2	14.6	8.7	4.4	1.3	0.1	3.9.4	48.5	6.7	5.3
卸売業、小売業	100.0	51.2	20.8	17.4	—	13.0	48.8	8.3	32.2	8.1	0.2	29.1	49.6	8.1	13.2
金融・保険業	100.0	83.9	22.4	—	2.5	5.9.0	16.1	—	5.0	1.2	9.9	22.4	5.0	3.7	68.9
運輸・通信業	100.0	20.3	5.7	6.0	—	8.6	79.6	—	2.9	—	76.8	5.7	8.9	—	85.4
サービス業	100.0	85.9	14.1	65.1	5.7	—	14.1	6.9	6.7	—	0.6	21.0	71.8	6.7	0.6
30～99人	100.0	59.6	24.1	22.8	1.3	11.4	40.4	7.6	9.7	2.2	21.0	31.7	32.5	3.5	32.4
100～499人	100.0	72.0	15.5	43.3	5.8	6.9	28.0	2.9	2.8	1.6	20.7	18.4	46.6	7.4	27.6
500人以上	100.0	65.5	5.8	44.8	6.9	8.0	34.5	2.4	1.3	1.1	29.7	8.2	46.1	8.0	37.7

その3 適用範囲の限定

例

	計	計	限 定 あ り				限 定 な し
			小 計	身 分	職 種	そ の 他	
製造業	100.0	47.8	42.2	0.4	5.3	5.2	52.2
卸売業・小売業	100.0	54.1	53.9	—	0.2	45.9	
金融・保険業	100.0	75.2	64.0	0.6	10.6	24.9	
運輸・通信業	100.0	88.4	82.6	2.9	2.9	11.6	
サービス業	100.0	34.9	21.3	13.5	—	65.1	
30～99人	100.0	50.3	43.2	3.9	3.2	49.7	
100～499人	100.0	63.0	58.6	0.2	4.2	37.0	
500人以上	100.0	80.1	75.9	1.9	2.4	19.9	

その4 休業中の賃金

例

	計	計	支給あり		支給なし
			支給あり	支給なし	
製造業	100.0	14.1	12.5	87.5	
卸売業・小売業	100.0	0.2	99.8		
金融・保険業	100.0	32.3	67.7		
運輸・通信業	100.0	—	100.0		
サービス業	100.0	33.8	66.2		
30～99人	100.0	11.6	88.4		
100～499人	100.0	12.4	87.6		
500人以上	100.0	20.2	79.8		

その4の2 休業中の貸付制度

%

	計	貸付制度あり	貸付制度の内容別		貸付制度なし	今後の実施見込別	
			一般の貸付制度の利用	育児休業利用者対象の貸付制度		見込みあり	見込みなし
計	100.0	11.4			88.6		
			100.0	94.0	6.0	100.0	17.5
製造業	100.0	13.1			86.9		
			100.0	98.4	1.6	100.0	21.2
卸売業、小売業	100.0	29.8			70.2		
			100.0	100.0	—	100.0	75.0
金融・保険業	100.0	42.2			57.8		
			100.0	100.0	—	100.0	6.3
運輸・通信業	100.0	0.5			99.5		
			100.0	63.3	16.7	100.0	3.0
サービス業	100.0	7.3			92.7		
			100.0	100.0	—	100.0	0.3
30～99人	100.0	8.8			91.2		
			100.0	89.0	11.0	100.0	17.3
100～499人	100.0	14.0			86.0		
			100.0	100.0	—	100.0	19.6
500人以上	100.0	19.6			80.4		
			100.0	91.5	8.5	100.0	7.4

(注) 休業中の賃金の「支給なし」の事業所=100.0

その5 休業中の健康・厚生年金保険の被保険者資格の継続

%

	計	継続する		継続しない
		小計	保険料(本人負担分)の負担者	
			本人	会社
計	100.0	98.0	81.8	16.2
製造業	100.0	98.2	79.8	18.4
卸売業、小売業	100.0	87.7	62.9	24.8
金融・保険業	100.0	100.0	100.0	—
運輸・通信業	100.0	100.0	88.6	11.4
サービス業	100.0	99.8	79.6	20.2
30～99人	100.0	98.1	79.0	19.1
100～499人	100.0	98.3	85.0	13.3
500人以上	100.0	96.6	88.3	8.2

その6 復職後の給与の調整

%

	計	ベースアップによる格差の調整		定期昇給による格差の調整	
		あり	なし	あり	なし
計	100.0	90.8	9.7	82.9	17.1
製造業	100.0	87.6	12.4	84.3	15.7
卸売業、小売業	100.0	91.5	8.5	78.7	21.3
金融・保険業	100.0	90.1	9.9	32.9	67.1
運輸・通信業	100.0	97.1	2.9	94.1	5.9
サービス業	100.0	93.1	6.9	79.4	20.6
30～99人	100.0	87.6	12.4	79.8	20.2
100～499人	100.0	94.4	5.6	89.1	10.9
500人以上	100.0	91.8	8.2	77.7	22.3

表19 産業別、規模別、育児休業制度の今後の実施予定状況

## その7 退職金算定の際の休業期間の取扱い

%

	計	加 算 す る			加 算 し な い	そ の 他
		小 計	全期間を加算	一定割合を加算		
計	100.0	49.0	25.2	23.8	45.1	5.9
製 造 業	100.0	35.1	29.9	5.2	59.9	5.0
卸 売 業・小 売 業	100.0	36.7	32.4	4.3	46.5	16.8
金 融・保 險 業	100.0	3.7	2.5	1.2	93.8	2.5
運 輸・通 信 業	100.0	85.5	5.9	79.6	11.6	2.9
サ ー ビ ス 業	100.0	47.6	46.9	0.7	45.6	6.7
30 ~ 99人	100.0	46.1	24.6	21.5	47.1	6.9
100 ~ 499人	100.0	51.9	26.6	26.3	43.4	4.7
500人以上	100.0	57.3	23.6	33.7	38.7	4.0

表18 主要産業別、規模別、育児休業制度利用者の割合

%

	計	利 用 者 の 割 合	
		利 用 者	利 用 者
計	96.7		
製 造 業	24.9		
卸 売 業・小 売 業	17.3		
金 融・保 險 業	69.2		
運 輸・通 信 業	68.8		
サ ー ビ ス 業	94.6	例	
30 ~ 99人	29.1		育児休業利用者
100 ~ 499人	30.2		育児休業ありの事業所の育児者 (死産者をのぞく出産者—産後 休業中の退職者)
500人以上	49.6		

(注) 全調査事業所 = 100.0

%

	計	予 定 あ り	予 定 な し	理 由 别 構 成 (M.A.)					
				既 婚 女 子 が 少 な い	再 雇 用 制	度 を 採 用	企 業 内 保	育 施 設 あ り	給 普 問 与 要 領 員 多 代 等 い
計	100.0	6.9	93.1	100.0	42.6	9.2	1.5	13.9	37.0
鉱 業	100.0	3.9	96.1	100.0	40.0	4.7	0.3	4.4	53.5
建 設 業	100.0	4.8	95.2	100.0	48.4	4.0	—	6.5	42.8
製 造 業	100.0	8.6	91.4	100.0	30.7	13.4	1.8	17.6	41.5
卸 売 業・小 売 業	100.0	7.9	92.1	100.0	60.1	11.4	0.5	12.3	20.0
金 融・保 險 業	100.0	1.3	98.7	100.0	51.2	9.2	0.1	9.4	32.4
不 動 产 業	100.0	1.5	98.5	100.0	70.1	0.5	—	9.0	20.4
運 輸・通 信 業	100.0	3.6	96.4	100.0	48.9	1.2	—	10.4	43.4
電 气・ガス・水道・熱供給業	100.0	3.3	96.7	100.0	56.9	—	0.4	20.0	34.5
サ ー ビ ス 業	100.0	10.3	89.7	100.0	35.3	10.1	5.9	18.4	35.6
30 ~ 99人	100.0	6.8	93.2	100.0	41.9	9.4	1.2	13.2	38.0
100 ~ 499人	100.0	7.6	92.5	100.0	44.5	8.4	2.6	15.4	35.1
500人以上	100.0	5.0	95.0	100.0	45.3	8.8	2.9	21.9	26.3

(5) 企業内保育施設

企業内保育施設を設けている事業所は、2.6%で、育児休業制度のある事業所5.7%より少いが、このうち、両方ともある事業所は0.7%に過ぎず、産業別にみると、運輸・通信業で2.2%が併設しているのが目立っている。(表20)

# 統 計 表

昭和49年度

表20 育児休業と企業内保育施設

	育児休業制度だけのある事業所	企業内保育施設だけのある事業所	育児休業制度と企業内保育施設と両方ある事業所	(%)
計	5.0	1.9	0.7	
製 造 業	6.5	2.4	0.6	
卸 売 業・小売業	3.6	—	*	
金 融・保 険 業	2.2	2.9	—	
運 輸・通 信 業	7.1	*	2.2	
サ ー ビ ス 業	3.6	5.6	0.9	
30 ~ 99人	3.9	1.4	0.4	
100 ~ 499人	7.5	3.1	1.4	
500人以上	11.6	5.8	3.4	

脚注1 産業は主要産業を掲げた。

但し、計には全産業が含まれている。

2 全調査事業所=100.0とした割合。

3 \*は0.05%未満である。

第1表 産業別、規模別、

産業	全労働者に占める女子労働者の割合 (%)			
	計	500人以上	100~499人	30~99人
産業計	29.2	22.5	28.4	36.6
D 航業	11.2	4.9	11.9	18.2
E 建設業	15.4	11.7	13.8	17.5
F 製造業(計)	30.7	19.8	36.3	42.1
18・19 食料品、たばこ製造業	45.8	38.4	45.3	49.5
20 繊維工業業	61.4	58.1	61.6	64.2
21 衣服、その他の繊維製品製造業	80.7	64.3	79.3	83.2
22 木材、木製品製造業	32.2	13.3	37.8	33.1
23 家具、装備品製造業	35.4	27.2	31.0	38.5
24 バルブ、紙、紙加工品製造業	25.4	14.1	27.7	36.8
25 出版、印刷、同関連産業	19.5	12.2	17.7	28.3
26 化学工業業	23.2	19.8	26.7	29.1
27 石油製品石炭製品製造業	14.3	12.7	16.5	32.5
28 ゴム製品製造業	26.7	22.4	33.9	43.4
29 なめしがわ、同製品・毛皮製造業	50.5	47.3	40.6	60.5
30 炭業、土石製品製造業	25.0	17.2	24.4	30.0
31 鉄鋼業	7.8	6.4	10.6	16.7
32 非鉄金属製造業	14.1	10.8	17.1	26.4
33 金属製品製造業	21.4	18.4	19.0	24.7
34 一般機械器具製造業	15.7	12.6	15.0	23.2
35 電気機械器具製造業	38.1	28.0	46.7	61.6
36 輸送用機械器具製造業	12.9	9.3	19.2	26.3
37 精密機械器具製造業	40.7	36.9	45.0	48.0
38・39 武器、その他の製造業	36.0	27.6	31.5	43.4
G 卸売業、小売業	38.1	44.7	37.6	36.0
H 金融・保険業	50.6	44.1	35.1	54.3
I 不動産業	21.4	16.0	23.3	23.4
J 運輸・通信業	11.5	15.5	9.0	15.0
K 電気・ガス・水道・熱供給業	10.6	10.7	13.9	9.6
L サービス業(計)	44.1	43.1	41.7	46.6
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	47.5	36.0	42.9	55.4
80 娯楽業	57.1	68.2	58.8	47.6
88 医療業	74.0	68.3	71.8	79.1
82・83 自動車整備その他の修理業	12.8	5.0	20.3	12.7
84 協同組合	34.5	23.3	31.2	36.2
その他の	27.3	17.2	24.0	34.1

女子労働者及び有夫者の割合

	女子労働者に占める有夫者の割合 (%)			
	計	500人以上	100~499人	30~99人
	41.7	27.4	38.4	53.7
	56.8	22.2	59.4	66.5
	53.6	19.5	42.2	65.6
	48.3	29.9	43.8	70.3
	60.6	51.4	54.7	71.0
	35.6	17.3	28.5	68.5
	58.3	14.1	51.7	66.0
	76.0	43.5	71.7	81.2
	76.7	59.6	68.0	82.0
	55.3	33.8	45.9	69.7
	46.7	37.8	46.8	50.6
	31.0	24.7	30.2	56.7
	17.2	9.2	41.1	27.4
	60.4	41.6	59.7	69.1
	64.4	51.4	58.5	75.2
	65.6	38.7	67.0	73.7
	29.1	14.9	43.6	65.3
	38.0	26.8	35.3	77.6
	61.6	36.9	53.4	75.3
	45.0	32.7	36.0	72.8
	45.8	30.7	50.4	68.9
	47.5	36.2	52.7	71.0
	39.3	32.1	36.0	71.3
	61.5	35.1	47.7	77.2
	24.3	12.4	23.6	31.4
	33.5	16.8	31.6	39.5
	26.1	15.9	29.5	28.2
	36.5	41.7	31.5	40.8
	29.2	15.0	35.0	35.1
	42.1	31.6	40.4	46.4
	39.8	18.7	32.9	48.4
	64.8	73.2	62.0	68.3
	39.8	30.0	37.4	46.4
	51.0	9.5	34.2	55.6
	44.0	19.1	39.6	47.9
	39.3	25.5	38.4	42.0

第2表 産業別、規模別、女子労働者及び有夫者に

産業	出産者のあ った事業所 の割合	女子労働者 に対する出 産者の割合	有夫者に対 する出産者 の割合
産業計	28.7	2.7	6.4
D 紡業	14.7	1.4	2.5
E 建設業	10.7	1.1	2.0
F 製造業(計)	37.2	3.4	7.1
18・19 食料品、たばこ製造業	35.1	2.2	3.6
20 織維工業	61.0	2.8	7.9
21 衣服、その他の繊維製品製造業	54.6	3.4	5.7
22 木材、木製品製造業	14.3	1.1	1.4
23 家具、装備品製造業	25.0	2.8	3.6
24 パルプ、紙、紙加工品製造業	29.7	2.8	5.1
25 出版、印刷、同関連産業	36.8	3.2	6.9
26 化学工業	30.5	3.1	10.0
27 石油製品石炭製品製造業	14.1	0.3	1.9
28 ゴム製品製造業	46.5	5.0	10.0
29 なめしがわ、同製品・毛皮製造業	34.9	4.0	6.2
30 黒業、土石製品製造業	25.7	2.1	3.2
31 鉄鋼業	12.1	1.3	4.4
32 非鉄金属製造業	30.6	2.1	5.6
33 金属製品製造業	20.9	2.3	3.7
34 一般機械器具製造業	24.8	2.9	6.4
35 電気機械器具製造業	64.9	6.2	13.6
36 輸送用機械器具製造業	31.7	2.8	5.9
37 情密機械器具製造業	58.4	5.1	13.0
38・39 武器、その他の製造業	36.6	2.9	4.7
G 卸売業、小売業	24.3	1.3	5.6
H 金融・保険業	26.2	1.4	4.2
I 不動産業	14.0	0.8	3.1
J 運輸・通信業	17.7	3.1	8.5
K 電気・ガス・水道・熱供給業	22.3	2.3	7.9
L サービス業(計)	38.2	2.6	6.1
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	27.8	0.7	1.7
80 娯楽業	24.0	0.9	1.4
88 医療業	57.7	3.3	8.2
82・83 自動車整備その他の修理業	28.6	4.3	8.4
84 協同組合	51.2	5.2	11.8
その他の	27.9	1.9	4.8

対する出産者の割合、出産者に対する死産者の割合

規模計(%)

規模500人以上(%)

出産者に対 する死産者 の割合	出産者のあ った事業所 の割合	女子労働者 に対する出 産者の割合	有夫者に対 する出産者 の割合	出産者に対 する死産者 の割合
3.1	65.7	2.9	10.7	3.6
—	25.0	0.7	3.4	—
2.2	19.0	0.3	1.6	3.0
3.1	70.8	3.7	12.5	3.4
3.9	62.5	2.8	5.4	4.1
2.7	82.4	1.7	9.6	3.0
3.3	63.6	2.3	16.1	4.6
2.7	90.0	2.4	5.4	2.9
5.0	80.0	4.5	7.6	5.4
6.3	60.4	3.5	10.2	1.4
1.8	63.6	4.4	11.6	2.4
3.5	60.2	3.0	12.0	3.1
—	31.8	0.4	4.2	—
3.2	70.3	6.0	14.5	2.9
0.5	100.0	10.1	19.6	0.8
2.6	54.8	2.6	6.6	4.1
3.9	46.7	1.4	9.0	5.7
0.8	44.8	2.2	8.3	1.7
6.3	63.5	4.3	11.6	4.8
4.3	69.0	3.9	11.9	3.2
2.7	92.0	5.6	18.2	3.2
2.6	66.5	2.7	7.4	3.9
3.3	88.1	6.2	18.3	3.9
1.4	96.6	5.7	16.2	4.4
3.3	68.9	0.9	7.4	2.5
2.7	76.5	1.2	7.0	3.9
8.3	40.0	0.4	2.8	25.0
3.5	49.3	4.4	10.6	4.1
3.0	59.3	1.3	8.7	5.1
2.9	72.6	1.4	4.4	6.4
4.6	33.3	0.2	1.2	—
3.2	70.0	1.5	2.0	—
3.5	100.0	1.5	5.1	7.8
—	33.3	0.6	6.3	—
—	66.7	3.0	15.6	—
3.0	52.1	1.5	5.7	5.1

第2表 産業別、規模別、女子労働者及び有夫者に  
規格 100~

産業	出産者のあ った事業所 の割合	女子労働者 に対する出 産者の割合	有夫者に対 する出産者 の割合
産業計	41.4	2.9	7.6
D 織業	15.2	1.1	1.8
E 建設業	19.6	1.1	2.5
F 製造業(計)	55.7	3.7	8.4
18・19 食料品、たばこ製造業	49.2	2.6	4.8
20 繊維工業	73.3	2.5	8.9
21 衣服、その他の繊維製品製造業	82.8	4.6	8.9
22 木材、木製品製造業	45.0	1.5	2.1
23 家具、装備品製造業	59.1	4.5	6.7
24 パルプ、紙、紙加工品製造業	54.1	3.6	7.9
25 出版、印刷、同関連産業	52.8	2.7	5.8
26 化学工業	36.9	3.7	12.1
27 石油製品石炭製品製造業	11.1	0.3	0.8
28 ゴム製品製造業	59.5	4.8	8.0
29 なめし加工、同製品・毛皮製造業	50.0	1.4	2.4
30 炭業、土石製品製造業	45.5	0.5	0.7
31 鋼鐵鋼業	35.3	7.5	17.3
32 非鉄金属製造業	42.1	3.7	10.4
33 金属製品製造業	35.5	0.3	0.6
34 一般機械器具製造業	40.0	3.2	9.0
35 電気機械器具製造業	80.6	7.2	14.4
36 輸送用機械器具製造業	41.4	3.1	5.9
37 精密機械器具製造業	73.0	6.7	15.9
38・39 武器、その他の製造業	54.3	2.0	4.2
G 卸売業、小売業	43.1	1.6	6.8
H 金融・保険業	43.5	1.3	4.3
I 不動産業	19.4	0.7	2.2
J 運輸・通信業	22.2	2.7	8.5
K 電気・ガス・水道・熱供給業	30.5	2.3	6.6
L サービス業(計)	45.3	2.7	6.6
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	31.8	0.5	1.6
80 娯楽業	45.9	0.9	1.5
88 医療業	73.3	4.2	11.3
82・83 自動車整備その他の修理業	50.0	2.5	7.2
84 協同組合	62.5	3.8	11.3
その他の	31.1	1.3	3.5

対する出産者の割合、出産者に対する死産者の割合

出産者に対する死産者の割合	出産者のあ った事業所 の割合	女子労働者 に対する出 産者の割合	有夫者に対 する出産者 の割合	出産者に対 する死産者の 割合
3.2	23.4	2.3	4.2	2.6
—	14.1	1.8	2.6	—
—	9.1	1.2	1.9	3.2
3.3	28.4	2.7	3.8	2.5
5.5	28.4	1.4	2.0	—
2.5	54.0	4.5	6.5	3.0
4.2	47.7	2.5	3.8	2.0
4.8	9.4	0.7	0.9	—
4.5	19.6	1.8	2.2	6.6
8.0	22.4	2.1	3.0	8.0
5.4	32.6	3.0	6.9	—
4.2	18.2	1.8	3.2	—
—	—	—	—	—
4.6	30.0	1.4	2.0	—
—	27.3	1.7	2.2	—
5.7	21.6	2.0	2.7	—
—	—	—	—	—
—	16.1	1.7	2.3	—
6.6	16.7	1.4	1.9	7.7
3.4	14.6	1.3	1.8	11.1
2.6	50.0	5.4	7.9	2.4
1.9	20.0	2.5	3.6	—
1.9	42.9	3.5	4.8	5.0
—	31.5	2.6	3.3	—
4.7	18.1	1.8	4.0	1.6
1.8	24.2	1.5	3.8	2.6
—	12.1	1.1	3.8	9.1
2.5	13.6	2.6	6.6	4.2
4.5	16.5	3.6	10.4	—
2.5	36.0	2.8	6.0	2.8
20.0	26.9	0.9	1.8	—
4.9	7.7	0.6	0.9	—
2.7	52.9	3.1	6.6	3.6
—	27.8	4.8	8.6	—
—	50.0	5.7	11.9	—
—	26.8	2.4	6.7	4.3

第3表 産業別、規模別、妊娠

産業	妊娠に対する退職者の割合	退職時	
		計	産
		小計	
産業計	47.2	100.0	57.5
D 紙業	47.8	100.0	62.8
E 建設業	63.3	100.0	81.7
F 製造業(計)	48.0	100.0	48.1
18・19 食料品、たばこ製造業	46.9	100.0	55.2
20 織維工業	42.7	100.0	30.4
21 衣服、その他の繊維製品製造業	48.7	100.0	45.2
22 木材、木製品製造業	43.6	100.0	45.8
23 家具、装備品製造業	37.3	100.0	37.5
24 バルブ、紙、紙加工品製造業	55.0	100.0	46.7
25 出版、印刷、同関連産業	47.7	100.0	45.1
26 化学工業	46.6	100.0	61.1
27 石油製品石炭製品・製造業	82.6	100.0	92.1
28 ゴム製品製造業	46.6	100.0	35.5
29 なめしがわ、同製品・毛皮製造業	19.0	100.0	47.4
30 燃料、土石製品製造業	57.1	100.0	49.0
31 鉄鋼業	66.5	100.0	81.6
32 非鉄金属製造業	66.2	100.0	57.8
33 金属製品製造業	52.9	100.0	64.2
34 一般機械器具製造業	53.6	100.0	61.0
35 電気機械器具製造業	45.5	100.0	47.0
36 輸送用機械器具製造業	54.2	100.0	57.5
37 精密機械器具製造業	51.4	100.0	48.9
38・39 武器、その他の製造業	58.5	100.0	37.7
G 郷土産業、小売業	63.6	100.0	76.6
H 金融・保険業	43.6	100.0	87.5
I 不動産業	83.1	100.0	83.7
J 運輸・通信業	31.7	100.0	60.8
K 電気・ガス・水道・熱供給業	45.0	100.0	89.0
L サービス業(計)	38.5	100.0	62.0
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	66.7	100.0	76.3
80 娯楽業	34.3	100.0	85.1
88 医療業	35.2	100.0	47.6
82・83 自動車整備その他の修理業	55.9	100.0	79.4
84 協同組合	24.6	100.0	68.6
その他の	46.7	100.0	77.0

妊娠または出産による退職状況

規模計(%)

期別にみた退職者数		規 模 計 (%)		
前		後		
休業前	休業中	小計	休業中	休業後
53.1	4.5	42.5	6.0	36.5
62.8	—	37.2	9.3	27.9
77.7	3.9	18.3	2.4	16.0
42.8	5.3	51.9	7.7	44.2
49.4	5.8	44.8	8.8	36.0
24.7	5.6	69.6	7.7	61.9
39.5	5.7	54.8	6.1	48.6
27.4	18.4	54.2	10.1	44.1
32.1	5.4	62.5	10.7	51.8
42.5	4.2	53.3	14.8	38.5
40.6	4.5	54.9	20.5	34.4
58.0	3.2	38.9	2.6	36.3
92.1	—	7.9	—	7.9
33.5	2.0	64.5	11.2	53.3
47.4	—	52.6	—	52.6
43.7	5.3	51.0	0.7	50.2
77.1	4.5	18.4	4.1	14.2
52.8	5.0	42.3	12.0	30.3
52.1	12.1	35.8	8.9	26.8
51.7	9.3	39.0	2.0	36.9
43.8	3.2	53.0	9.5	43.5
49.7	7.9	42.5	7.2	35.2
41.8	7.1	51.1	5.5	45.6
31.7	6.1	62.3	7.5	54.8
72.9	3.7	23.4	4.8	18.6
84.3	3.2	12.5	3.3	9.1
80.6	3.1	16.3	6.1	10.2
60.5	0.3	39.2	3.0	36.2
89.0	—	11.0	0.4	10.6
58.6	3.4	38.0	2.3	35.7
62.0	13.3	24.7	0.4	24.2
71.8	13.3	14.9	8.3	6.6
46.0	1.6	52.4	0.7	51.7
62.6	16.8	20.6	—	20.6
69.5	9.1	31.4	15.7	15.7
76.9	0.1	23.0	1.5	21.5

第3表 産業別、規模別、妊娠

産業	妊娠に対する退職者の割合	退職	
		計	産
		小計	
産業計	49.4	100.0	57.0
D 純業	26.0	100.0	100.0
E 建設業	85.8	100.0	86.2
F 製造業(計)	51.1	100.0	52.9
18・19 食料品、たばこ製造業	43.2	100.0	53.0
20 繊維工業	43.0	100.0	27.9
21 衣服、その他の繊維製品製造業	41.0	100.0	90.1
22 木材、木製品製造業	37.8	100.0	58.8
23 家具、装備品製造業	58.5	100.0	16.7
24 バルブ、紙、紙加工品製造業	43.0	100.0	37.0
25 出版、印刷、同関連産業	24.5	100.0	48.5
26 化学工業	43.1	100.0	55.4
27 石油製品石炭製品製造業	75.0	100.0	83.3
28 ゴム製品製造業	43.5	100.0	30.2
29 なめし加工、同製品・毛皮製造業	15.4	100.0	—
30 黒鉛、土石製品製造業	55.9	100.0	56.1
31 鉄鋼業	70.5	100.0	80.4
32 非鉄金属製造業	63.2	100.0	50.6
33 金属製品製造業	44.4	100.0	50.5
34 一般機械器具製造業	53.4	100.0	62.8
35 電気機械器具製造業	53.7	100.0	53.5
36 梱送用機械器具製造業	57.3	100.0	58.2
37 精密機械器具製造業	47.9	100.0	56.0
38・39 武器・その他の製造業	56.9	100.0	38.1
G 卸売業、小売業	73.2	100.0	78.8
H 金融・保険業	53.5	100.0	83.5
I 不動産業	87.5	100.0	95.2
J 運輸・通信業	12.3	100.0	60.2
K 電気・ガス・水道・熱供給業	65.4	100.0	83.5
L サービス業(計)	56.8	100.0	40.9
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	92.5	100.0	82.3
80 娯楽業	34.3	100.0	75.7
88 医療業	54.7	100.0	21.3
82・83 自動車整備その他の修理業	100.0	100.0	50.0
84 協同組合	46.2	100.0	100.0
その他の	64.5	100.0	62.6

妊娠または出産による退職状況

規模500人以上(%)				
時期別にみた退職者数				
前		後		
休業前	休業中	小計	休業中	休業後
53.4	3.6	43.0	6.2	36.8
100.0	—	—	—	—
84.4	1.8	13.8	2.8	11.0
49.0	3.9	47.1	7.1	40.0
51.1	1.9	47.0	5.4	41.7
23.4	4.5	72.1	8.9	63.1
71.8	18.3	9.9	5.6	4.2
41.2	17.6	41.2	—	41.2
16.7	—	83.3	—	83.3
32.4	4.6	63.0	8.3	54.6
44.1	4.4	51.5	5.9	45.6
51.9	3.5	44.6	3.2	41.3
83.3	—	16.7	—	16.7
29.4	0.8	69.8	9.8	60.1
—	—	100.0	—	100.0
52.0	4.1	43.9	3.6	40.3
74.5	5.9	19.6	3.2	16.4
50.6	—	49.4	19.0	30.4
44.5	6.0	49.5	7.1	42.4
58.8	4.0	37.2	5.7	31.6
49.8	3.7	46.5	8.0	38.5
54.4	3.8	41.8	7.6	34.3
51.4	4.5	44.0	6.8	38.2
32.8	5.2	61.9	3.7	58.3
75.5	8.2	21.2	3.0	18.3
82.0	1.5	16.5	1.9	14.5
96.2	—	4.8	—	4.8
57.6	2.6	39.8	4.2	36.6
83.5	—	16.5	1.2	15.3
38.2	2.7	59.1	5.2	53.9
79.0	3.2	17.7	3.2	14.5
75.7	—	24.3	8.1	16.2
17.7	3.5	78.7	6.1	72.7
60.0	—	50.0	—	50.0
100.0	—	—	—	—
61.2	1.4	37.4	3.4	34.4

第3表 産業別、規模別、妊

産業	妊娠に対する退職者の割合	退職		
		計	産	
			小計	
産業計	47.3	100.0	54.1	
D 鉱業	57.9	100.0	63.6	
E 建設業	64.5	100.0	81.7	
F 製造業(計)	46.4	100.0	46.8	
18・19 食料品、たばこ製造業	48.9	100.0	56.1	
20 繊維工業	45.9	100.0	27.6	
21 衣服、その他の繊維製品製造業	47.7	100.0	37.9	
22 木材、木製品製造業	35.3	100.0	50.0	
23 家具、装備品製造業	28.8	100.0	60.9	
24 バルブ、紙、紙加工品製造業	60.6	100.0	40.0	
25 出版、印刷、同関連産業	56.0	100.0	46.4	
26 化学工業	47.9	100.0	62.8	
27 石油製品石炭製品製造業	50.0	100.0	100.0	
28 ゴム製品製造業	49.2	100.0	43.2	
29 なめし加工、同製品・毛皮製造業	27.3	100.0	100.0	
30 黒業、土石製品製造業	48.4	100.0	35.5	
31 鉄鋼業	31.3	100.0	60.0	
32 非鉄金属製造業	69.4	100.0	60.5	
33 金属製品製造業	58.3	100.0	62.5	
34 一般機械器具製造業	54.3	100.0	66.0	
35 電気機械器具製造業	38.7	100.0	45.7	
36 輸送用機械器具製造業	53.1	100.0	53.8	
37 精密機械器具製造業	61.6	100.0	42.8	
38・39 武器、その他の製造業	71.2	100.0	55.8	
G 卸売業、小売業	62.3	100.0	75.1	
H 金融・保険業	49.5	100.0	87.6	
I 不動産業	76.7	100.0	87.0	
J 運輸・通信業	35.4	100.0	51.4	
K 電気・ガス・水道・熱供給業	48.1	100.0	89.2	
L サービス業(計)	41.2	100.0	50.4	
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	76.0	100.0	78.9	
80 娯楽業	38.7	100.0	87.6	
88 医療業	35.9	100.0	39.1	
82・83 自動車整備その他の修理業	71.4	100.0	40.0	
84 協同組合	46.9	100.0	56.6	
その他の	54.0	100.0	63.0	

娠または出産による退職状況

規模 100～499人(%)

時期別にみた退職者数				
前		後		
休業前	休業中	小計	休業中	休業後
49.5	4.5	45.9	5.3	40.7
63.6	—	36.4	9.1	27.3
75.0	6.7	18.3	1.7	16.7
41.4	5.5	53.2	6.3	46.8
48.9	7.2	43.9	4.5	39.4
21.0	6.7	72.4	5.2	67.1
33.8	4.0	62.1	7.2	54.9
33.3	16.7	50.0	—	50.0
47.8	13.0	39.1	—	39.1
31.7	8.3	60.0	13.3	46.7
46.4	—	53.6	17.9	35.7
59.3	3.5	37.2	2.7	34.5
100.0	—	—	—	—
41.1	2.1	56.8	13.7	43.2
100.0	—	—	—	—
36.5	—	64.5	—	64.5
60.0	—	40.0	20.0	20.0
55.8	4.7	39.5	9.8	30.2
58.9	3.6	37.5	10.7	26.8
52.0	14.0	34.0	—	34.0
44.0	1.7	54.3	9.7	44.6
44.9	9.0	46.2	3.8	42.3
31.8	11.0	57.2	5.8	51.4
53.8	1.9	44.2	1.9	42.3
71.6	3.6	24.9	4.9	20.0
85.5	2.1	12.4	2.1	10.3
73.9	13.0	13.0	—	13.0
51.4	—	48.6	2.9	45.7
89.2	—	10.8	—	10.8
63.2	15.8	21.1	—	21.1
70.8	16.7	12.5	8.3	4.2
37.0	2.2	60.9	—	60.9
20.0	20.0	60.0	—	60.0
52.2	4.3	43.5	21.7	21.7
63.0	—	37.0	3.7	33.3

第3表 産業別、規模別、妊

産業	妊娠に対する退職者の割合	退職	
		計	小計
産業計	46.3	100.0	62.8
D 鉱業	47.6	100.0	60.0
E 建設業	60.7	100.0	81.1
F 製造業(計)	47.1	100.0	43.8
18・19 食料品、たばこ製造業	44.1	100.0	63.9
20 繊維工業	38.5	100.0	35.6
21 衣服、その他の繊維製品製造業	50.5	100.0	51.0
22 木材、木製品製造業	55.6	100.0	40.0
23 家具、装備品製造業	45.0	100.0	22.2
24 パルプ、紙、紙加工品製造業	56.8	100.0	57.1
25 出版、印刷、同関連産業	57.1	100.0	43.8
26 化学工業	55.6	100.0	73.3
27 石油製品石炭製品製造業	100.0	100.0	100.0
28 ゴム製品製造業	72.7	100.0	50.0
29 なめし皮革、同製品・毛皮製造業	25.0	100.0	100.0
30 精密機械器具製造業	62.5	100.0	52.0
31 鉄鋼業	100.0	100.0	100.0
32 非鉄金属製造業	66.7	100.0	70.0
33 金属製品製造業	54.6	100.0	75.0
34 一般機械器具製造業	50.0	100.0	20.0
35 電気機械器具製造業	44.6	100.0	29.1
36 輸送用機械器具製造業	46.7	100.0	64.3
37 精密機械器具製造業	31.8	100.0	28.6
38・39 武器・その他の製造業	51.4	100.0	21.1
G 卸売業、小売業	61.0	100.0	77.8
H 金融・保険業	39.0	100.0	89.1
I 不動産業	64.4	100.0	77.8
J 運輸・通信業	47.2	100.0	70.6
K 電気・ガス・水道・熱供給業	23.8	100.0	100.0
L サービス業(計)	34.1	100.0	77.4
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	58.3	100.0	71.4
80 娯楽業	—	—	—
88 医療業	30.5	100.0	68.8
82・83 自動車整備その他の修理業	54.6	100.0	83.3
84 協同組合	18.6	100.0	75.0
その他の	41.9	100.0	87.1

娠または出産による退職状況

規模 30~99人(%)

時期別にみた退職者数				
		前	産	後
休業前	休業中	小計	休業中	休業後
57.7	5.1	37.2	7.0	30.2
60.0	—	40.0	10.0	30.0
78.4	2.7	18.9	2.7	16.2
36.7	7.1	56.2	11.2	45.0
50.0	3.9	46.2	23.1	23.1
31.1	4.4	64.4	11.1	53.3
44.1	6.9	49.0	4.9	44.1
20.0	20.0	60.0	20.0	40.0
22.2	—	77.8	22.2	55.6
57.1	—	42.9	19.1	23.8
37.5	6.3	56.3	25.0	31.3
73.9	—	26.7	—	26.7
100.0	—	—	—	—
37.5	12.6	50.0	12.5	37.5
100.0	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
50.0	20.0	30.0	—	30.0
50.0	25.0	25.0	8.3	16.7
20.0	—	80.0	—	80.0
23.3	5.8	70.9	14.0	57.0
42.9	21.4	35.7	14.3	21.4
28.6	—	71.4	—	71.4
10.5	10.5	79.0	15.8	69.2
73.6	4.2	22.2	5.6	16.7
84.8	4.4	10.9	4.4	6.5
77.8	—	22.2	11.1	11.1
70.6	—	29.4	2.9	26.5
100.0	—	—	—	—
73.8	3.6	22.6	1.2	21.4
57.1	14.3	28.6	—	28.6
—	—	—	—	—
68.8	—	91.3	—	91.3
66.7	16.7	16.7	—	16.7
62.5	12.5	25.0	12.5	12.5
87.1	—	12.9	—	12.9

第4表 産業別、規模別、産

産業	計	休業		
		6週間以内		
		小計	7日以内	8~21日
産業計	100.0	71.7	5.1	11.2
D 織 製 業	100.0	79.4	—	14.3
E 建 設 業	100.0	77.0	6.6	14.3
F 製 造 業 (計)	100.0	74.8	4.6	11.6
18・19 食料品、たばこ製造業	100.0	64.0	5.2	7.9
20 繊 維 工 業	100.0	78.3	7.4	19.1
21 衣眼、その他の繊維製品製造業	100.0	78.5	7.3	14.2
22 木 材、木製品製造業	100.0	79.3	6.7	10.9
23 家 具、装備品製造業	100.0	67.1	5.5	15.8
24 パルプ、紙、紙加工品製造業	100.0	67.1	6.6	12.7
25 出 版、印 刷、同関連産業	100.0	58.4	3.3	12.1
26 化 学 工 業	100.0	72.8	2.6	11.6
27 石 油 製 品 石炭製品製造業	100.0	90.9	—	—
28 ゴム製品製造業	100.0	78.3	3.2	11.2
29 なめしがわ、同製品・毛皮製造業	100.0	70.9	2.2	7.1
30 糜業、土石製品製造業	100.0	79.0	10.0	19.5
31 鉄 鋼 業	100.0	80.8	1.9	20.5
32 非 鉄 金 屬 製 造 業	100.0	80.5	0.8	10.0
33 金 屬 製 品 製 造 業	100.0	78.2	4.2	9.9
34 一 般 機 械 器 具 製 造 業	100.0	75.0	2.3	6.7
35 電 気 機 械 器 具 製 造 業	100.0	75.7	3.1	8.9
36 業 用 機 械 器 具 製 造 業	100.0	76.5	3.1	9.1
37 精 密 機 械 器 具 製 造 業	100.0	72.3	3.9	10.3
38・39 武 器、その他の製造業	100.0	67.3	5.2	9.1
G 卸 売 業、小売業	100.0	63.1	5.8	9.0
H 金 融、保 险 業	100.0	78.9	6.2	25.4
I 不 動 产 業	100.0	77.8	5.6	8.3
J 運 輸、通 信 業	100.0	56.7	4.0	5.7
K 電 气・ガス・水道・熱供給業	100.0	67.8	5.3	5.6
L サ ー ビ ス 業 (計)	100.0	68.7	6.9	8.8
75 旅 館 その他の宿泊所及び駐車場業	100.0	72.3	3.6.2	6.9
80 娱 樂 業	100.0	54.1	3.3	10.9
88 医 療 業	100.0	66.2	5.2	4.4
82・83 自 動 車 整 備 その他の修理業	100.0	81.8	2.0	—
84 協 同 組 合	100.0	91.8	12.0	27.3
そ の 他	100.0	63.1	4.7	12.8

前休業日数別、産前休業者数

規 模 計 (%)			
日 数 别		1人平均産前休業日数	
内 の 者		42日をこえる者	(日)
22~35日	36~42日	休業日数不明の者	
19.7	35.7	24.2	36.2
23.8	41.3	19.0	38.0
24.7	31.4	21.5	36.8
21.3	37.3	21.0	35.5
20.4	30.5	28.9	38.9
20.4	31.4	17.4	30.8
28.2	28.8	17.6	33.0
19.8	41.9	18.8	33.9
23.2	22.6	23.4	36.0
20.7	27.1	29.1	35.6
18.8	24.2	38.4	39.3
21.3	37.4	25.6	36.4
45.5	45.5	9.1	35.2
28.2	35.8	19.2	35.3
40.1	21.4	28.0	39.1
17.9	31.6	18.7	35.0
15.4	42.9	16.7	36.0
26.9	42.9	18.5	36.9
35.2	28.9	10.7	32.3
11.5	54.5	17.5	38.6
20.7	43.1	21.2	36.9
18.9	45.5	18.8	38.5
19.9	38.2	22.7	35.5
22.8	30.9	28.4	36.4
17.2	31.2	32.1	39.2
20.4	26.9	17.9	32.3
8.3	55.6	16.7	36.3
17.3	29.7	39.2	40.3
17.8	39.2	28.3	37.0
15.5	37.4	27.3	36.3
7.3	21.9	20.8	25.7
16.3	23.6	38.3	38.9
12.0	44.6	29.9	38.2
6.6.6	22.7	—	39.0
28.3	24.2	4.7	25.8
17.7	27.9	34.1	37.8

第4表 産業別、規模別、産

産業	計	休業		
		6週間以内		
		小計	7日以内	8~21日
産業計	100.0	68.1	2.6	7.2
D 鉱業	100.0	66.7	—	16.7
E 建設業	100.0	86.7	—	20.0
F 製造業(計)	100.0	72.1	2.8	8.3
18・19 食料品、たばこ製造業	100.0	70.6	1.5	8.7
20 織維工業	100.0	78.3	5.0	17.1
21 衣服、その他の繊維製品製造業	100.0	60.7	4.7	12.7
22 木材、木製品製造業	100.0	71.4	—	17.1
23 家具、装備品製造業	100.0	54.1	—	2.7
24 パルプ、紙、紙加工品製造業	100.0	69.7	0.5	4.7
25 出版、印刷、同関連産業	100.0	48.6	4.9	6.1
26 化学工業	100.0	72.9	2.2	6.9
27 石油製品石炭製品製造業	100.0	88.9	—	—
28 ゴム製品製造業	100.0	80.0	4.0	10.8
29 なめしやわ、同製品・毛皮製造業	100.0	62.3	3.1	10.0
30 黒鉛、土石製品製造業	100.0	74.5	1.5	9.2
31 鉄鋼業	100.0	78.8	2.9	11.5
32 非鉄金属製造業	100.0	76.8	1.7	3.3
33 金属製品製造業	100.0	77.4	3.8	11.1
34 一般機械器具製造業	100.0	78.4	2.6	7.5
35 電気機械器具製造業	100.0	71.1	2.3	6.5
36 輸送用機械器具製造業	100.0	75.9	3.2	9.1
37 精密機械器具製造業	100.0	69.6	3.0	9.4
38・39 武器、その他の製造業	100.0	55.6	2.7	7.6
G 卸売業、小売業	100.0	46.4	1.1	2.1
H 金融・保険業	100.0	64.1	2.0	4.9
I 不動産業	100.0	100.0	—	26.0
J 運輸・通信業	100.0	59.6	1.7	3.7
K 電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	93.3	5.0	13.3
L サービス業(計)	100.0	55.1	2.8	4.3
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	100.0	50.0	—	—
80 娯楽業	100.0	83.8	7.5	20.0
88 医療業	100.0	54.8	2.9	3.5
82・83 自動車整備その他の修理業	100.0	50.0	—	—
B4 協同組合	100.0	78.6	—	28.6
その他の	100.0	42.6	—	3.0

前休業日数別、産前休業者数

規模500人以上(%)

日数別	1人平均産前休業日数		
	内の者		休業日数不明の者
	22~35日	36~42日	える者
18.9	39.6	28.2	3.7
50.0	—	33.3	—
33.3	33.3	13.3	—
20.6	40.5	24.1	3.8
22.3	38.1	27.0	2.4
19.7	36.4	19.7	2.0
20.0	23.3	8.0	31.3
20.0	34.3	22.9	5.7
8.1	43.2	43.2	2.7
23.7	40.8	29.4	0.9
15.5	22.0	49.0	2.4
16.2	47.6	24.8	2.4
55.6	33.3	11.1	—
32.4	32.7	17.5	2.5
25.4	23.8	37.7	—
22.1	41.7	23.2	2.2
19.2	45.2	17.3	3.8
30.9	40.9	21.0	2.2
23.4	39.0	13.6	9.1
22.4	45.9	19.2	2.4
18.6	43.7	24.7	4.2
24.0	39.6	20.9	3.2
20.8	36.3	26.4	4.0
19.2	26.1	40.0	4.4
11.0	32.2	49.7	3.9
20.3	36.8	31.6	4.4
—	75.0	—	—
13.3	40.9	37.1	3.3
13.3	61.7	33	3.3
15.2	32.8	42.2	2.7
12.5	37.5	60.0	—
45.0	11.3	11.3	5.0
14.5	33.9	42.3	2.8
—	50.0	0.0	50.0
28.6	21.4	21.4	—
6.5	33.1	56.8	0.6

第4表 産業別、規模別、産

産業	計	休業		
		6週間以内		
		小計	7日以内	8~21日
産業計	100.0	72.3	4.9	9.3
D 鉱業	100.0	83.3	—	16.7
E 建設業	100.0	77.3	6.8	16.9
F 製造業(計)	100.0	77.8	4.9	10.9
18・19 食料品、たばこ製造業	100.0	63.9	6.6	3.3
20 繊維工業	100.0	83.0	8.3	16.0
21 衣服、その他の繊維製品製造業	100.0	78.5	8.0	12.8
22 木材、木製品製造業	100.0	76.2	2.4	7.1
23 家具、装備品製造業	100.0	83.1	10.8	26.2
24 パルプ、紙、紙加工品製造業	100.0	43.8	9.6	6.8
25 出版、印刷、同関連産業	100.0	75.7	8.1	13.5
26 化学工業	100.0	71.5	2.4	14.5
27 石油製品石炭製品製造業	100.0	100.0	—	—
28 ゴム製品製造業	100.0	73.0	1.3	11.8
29 なめしがわ、同製品、毛皮製造業	100.0	75.0	—	—
30 糜業、土石製品製造業	100.0	79.2	7.5	15.1
31 鉄鋼業	100.0	84.6	—	38.5
32 非鉄金属製造業	100.0	86.1	—	13.9
33 金属製品製造業	100.0	78.7	1.6	11.5
34 一般機械器具製造業	100.0	74.6	—	6.1
35 電気機械器具製造業	100.0	80.4	3.2	9.5
36 輸送用機械器具製造業	100.0	82.6	4.3	6.6
37 精密機械器具製造業	100.0	79.1	3.6	11.7
38・39 武器、その他の製造業	100.0	79.5	—	11.4
G 卸売業、小売業	100.0	62.2	4.3	8.1
H 金融・保険業	100.0	75.6	4.4	12.5
I 不動産業	100.0	80.0	20.0	—
J 運輸・通信業	100.0	46.3	4.9	6.1
K 電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	62.8	4.7	2.3
L サービス業(計)	100.0	66.2	6.5	3.8
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	100.0	11.1	11.1	—
80 娯楽業	100.0	55.0	2.5	10.0
88 医療業	100.0	68.2	4.5	0.9
82・88 自動車整備その他の修理業	100.0	100.0	25.0	—
84 協同組合	100.0	80.6	16.7	26.0
その他	100.0	58.1	6.6	9.7

前休業日数別、産前休業者数

規模 100 ~ 499人(%)

日数別		1人平均産前休業日数	
内の者		42日をこえる者	休業日数不明の者
22~35日	36~42日		
18.6	39.5	23.8	3.9
25.0	41.7	8.3	8.3
27.3	27.3	18.2	4.5
20.4	41.6	18.9	3.3
19.0	35.1	30.5	5.6
19.5	39.1	14.3	2.8
29.5	28.2	19.6	2.0
23.8	42.9	21.4	2.4
30.8	15.4	16.9	—
11.0	16.4	46.6	9.6
18.9	35.1	24.3	—
24.2	30.3	27.3	1.2
—	—	—	—
17.1	42.8	24.3	2.6
25.0	50.0	12.5	12.5
24.5	32.1	20.8	—
7.7	38.5	15.4	—
19.4	52.8	13.9	—
39.3	26.2	11.5	9.8
6.8	62.7	15.3	10.2
20.4	47.3	17.3	2.3
13.0	58.7	13.0	4.3
19.9	43.9	15.8	5.1
18.2	50.0	20.5	—
15.1	34.6	30.8	7.0
25.6	33.1	20.0	4.4
10.0	50.0	20.0	—
13.4	22.0	48.8	4.9
18.6	37.2	30.2	7.0
13.2	43.6	29.6	4.2
—	—	88.9	—
10.0	32.5	35.0	10.0
11.8	50.9	28.2	3.6
25.0	60.0	—	—
30.6	8.3	—	19.4
16.1	25.8	41.9	—

第4表 産業別、規模別、産

産業	計	休業		
		6週間以内		
		小計	7日以内	8~21日
産業計	100.0	73.8	7.4	16.8
D 純業	100.0	8.0	—	13.3
E 建設業	100.0	7.67	6.7	13.3
F 製造業(計)	100.0	7.23	6.3	16.9
18・19 食料品、たばこ製造業	100.0	6.0	4.4	17.8
20 繊維工業	100.0	7.23	6.9	23.8
21 衣服、その他の繊維製品製造業	100.0	8.0	6.7	16.0
22 木材、木製品製造業	100.0	85.7	14.3	14.3
23 家具、装備品製造業	100.0	6.0	—	5.6
24 パルプ、紙、紙加工品製造業	100.0	88.0	8.0	24.0
25 出版、印刷、同関連産業	100.0	57.9	—	15.8
26 化学工業	100.0	81.3	6.3	18.8
27 石油製品石炭製品製造業	—	—	—	—
28 ゴム製品製造業	100.0	85.7	—	14.3
29 なめしがわ、同製品、毛皮製造業	100.0	100.0	—	0.0
30 糜業、土石製品製造業	100.0	80.8	15.4	26.9
31 鉄鋼業	—	—	—	—
32 非鉄金属製造業	100.0	77.8	—	22.2
33 金属製品製造業	100.0	78.6	7.1	7.1
34 一般機械器具製造業	100.0	66.7	11.1	11.1
35 電気機械器具製造業	100.0	72.0	4.2	12.5
36 輸送用機械器具製造業	100.0	66.7	—	14.3
37 精密機械器具製造業	100.0	66.0	10.0	10.0
38・39 武器、その他の製造業	100.0	69.7	9.1	9.1
G 卸売業、小売業	100.0	71.0	9.7	12.9
H 金融・保険業	100.0	83.3	7.7	33.3
I 不動産業	100.0	72.7	—	9.1
J 運輸・通信業	100.0	69.2	5.8	7.7
K 電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	62.5	6.3	6.3
L サービス業(計)	100.0	74.7	9.3	14.2
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	100.0	83.3	41.7	8.3
80 娯楽業	100.0	—	—	—
88 医療業	100.0	69.9	7.2	9.6
82・83 自動車整備その他の修理業	100.0	80.0	—	—
84 協同組合	100.0	94.4	11.1	27.8
その他の	100.0	67.4	4.4	15.2

前休業日数別、産前休業者数

前休業日数別、産前休業者数				1人平均産前休業日数(日)	
日数別		休業日数不明の者			
内の者		42日をこえる者	休業日数不明の者		
22~35日	36~42日	21.6	4.7	33.4	
20.0	46.7	20.0	—	39.3	
23.3	33.3	23.3	—	38.9	
23.7	25.4	21.4	6.3	33.3	
22.2	15.6	26.7	13.3	36.2	
21.8	19.8	20.8	6.9	28.8	
27.3	30.0	16.0	4.0	32.9	
14.3	42.9	14.3	—	31.4	
16.7	27.8	27.8	22.2	47.5	
28.0	28.0	12.0	—	30.0	
21.1	21.1	36.8	5.3	39.5	
31.3	25.0	18.8	—	33.5	
—	—	—	—	—	
28.6	42.9	14.3	—	33.6	
100.0	—	—	—	31.8	
11.5	26.9	15.4	3.9	32.8	
—	—	—	—	—	
33.3	22.2	22.2	—	34.4	
42.9	21.4	7.1	14.3	29.9	
—	44.4	22.2	11.1	35.5	
26.2	29.2	25.0	3.0	36.1	
14.3	38.1	23.8	9.5	39.4	
15.0	30.0	25.0	10.0	34.8	
27.3	24.2	24.2	6.1	34.5	
22.6	25.8	27.4	1.6	34.0	
19.2	23.1	14.1	2.6	29.9	
9.1	54.5	18.2	9.1	37.9	
28.9	26.9	26.9	3.9	36.7	
18.8	31.3	37.5	—	38.6	
17.5	33.8	20.9	4.4	33.3	
8.3	25.0	8.3	8.3	21.7	
—	100.0	—	—	57.0	
10.8	42.2	25.3	4.8	34.9	
60.0	20.0	—	20.0	39.3	
27.8	27.8	5.6	—	26.8	
19.6	26.3	28.8	4.4	37.4	

第5表 産業別、規模別、産

産業	計	休業		
		35日	36~41日	42日
産業計	100.0	3.3	5.8	43.3
D 織 製 業	100.0	11.9	10.2	37.3
E 建 設 業	100.0	12.2	14.0	33.8
F 製 造 業 (計)	100.0	3.1	6.2	41.1
18・19 食料品、たばこ製造業	100.0	4.5	7.4	39.9
20 繊 維 工 業	100.0	2.6	5.3	34.1
21 衣服、その他の繊維製品製造業	100.0	2.2	8.2	19.1
22 木 材、木 製 品 製 造 業	100.0	10.3	12.2	24.8
23 家 具、装 備 品 製 造 業	100.0	4.1	7.7	43.4
24 パルプ、紙、紙加工品製造業	100.0	1.8	13.1	42.7
25 出 版、印 刷、同関連産業	100.0	5.3	3.9	44.2
26 化 学 工 業	100.0	1.0	3.4	40.1
27 石 油 製 品 石炭製品製造業	100.0	9.1	9.1	54.5
28 ゴム製品製造業	100.0	3.2	5.9	66.3
29 なめし加工、同製品・毛皮製造業	100.0	0.5	9.8	39.6
30 黒 業、土石製品製造業	100.0	3.7	7.4	29.1
31 鉄 鋼 業	100.0	5.5	10.6	69.6
32 非 鉄 金 属 製 造 業	100.0	3.8	16.6	49.4
33 金 属 製 品 製 造 業	100.0	4.2	10.4	41.9
34 一 般 機 械 器 具 製 造 業	100.0	1.6	11.7	50.6
35 電 気 機 械 器 具 製 造 業	100.0	3.1	4.6	44.6
36 輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業	100.0	3.4	6.6	52.2
37 精 密 機 械 器 具 製 造 業	100.0	4.2	8.1	53.3
38・39 武 器、その他の製造業	100.0	3.7	2.1	40.3
G 卸 売 業、小 売 業	100.0	3.0	8.2	44.2
H 金 融、保 险 業	100.0	4.8	4.2	40.8
I 不 動 産 業	100.0	8.8	8.8	56.9
J 通 輸、通 信 業	100.0	3.8	1.9	49.9
K 電 气、ガス、水道、熱供給業	100.0	2.8	3.9	58.8
L サ ー ビ ス 業 (計)	100.0	2.8	5.0	49.1
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	100.0	14.8	0.3	35.1
80 娯 樂 業	100.0	3.4	3.9	15.4
88 医 療 業	100.0	1.7	4.4	54.4
82・83 自 動 車 整 備 その他の修理業	100.0	15.2	—	5.5
84 協 同 組 合	100.0	7.9	13.2	57.0
そ の 他	100.0	0.3	2.9	37.5

後休業日数別、産後休業者数

規 模 計(%)			
日 数 别			
43~49日	50~56日	57日をこえる者	休業日数不明の者
17.6	14.2	12.0	3.9
11.9	6.8	22.0	—
19.1	13.8	5.5	1.5
20.2	12.3	13.1	4.1
20.7	10.6	11.4	5.4
20.5	14.5	19.8	3.3
34.7	11.1	20.5	4.3
30.2	9.3	11.6	1.6
17.4	8.5	15.8	3.0
10.2	5.2	19.2	7.8
15.1	8.3	22.2	0.9
36.2	9.1	8.9	1.3
9.1	9.1	9.1	—
15.1	2.7	4.9	2.0
21.4	2.7	31.9	—
24.2	6.2	21.5	8.0
6.5	3.8	3.1	1.0
12.5	5.8	8.7	3.2
18.4	10.5	9.3	5.3
12.1	7.5	6.7	9.9
17.1	16.3	10.8	3.5
14.4	6.6	12.7	4.1
16.3	7.9	6.3	5.0
27.9	12.9	9.3	3.7
17.9	10.8	10.7	5.2
13.9	25.0	7.7	3.7
5.9	14.7	—	5.9
18.9	15.6	8.7	1.2
11.4	17.8	4.7	0.6
7.7	19.3	11.9	4.2
11.0	13.0	15.1	10.7
17.1	8.4	43.3	8.4
6.0	22.0	7.4	5.0
33.8	30.4	15.2	—
17.6	1.5	2.9	—
6.6	22.7	27.1	2.9
			53.4

第5表 産業別、規模別、産

産業	計	休業		
		35日	36~41日	42日
産業計	100.0	1.7	51.	48.1
D 鉱業	100.0	—	16.7	—
E 建設業	100.0	6.7	26.7	33.3
F 製造業(計)	100.0	1.9	6.2	46.6
18・19 食料品、たばこ製造業	100.0	3.2	4.5	48.4
20 織維工業	100.0	0.9	5.5	48.1
21 衣服、その他の織維製品製造業	100.0	—	—	77.1
22 木材、木製品製造業	100.0	—	34.3	42.9
23 家具、装備品製造業	100.0	—	5.4	59.5
24 パルプ、紙、紙加工品製造業	100.0	2.4	2.9	67.3
25 出版、印刷、同関連産業	100.0	—	1.2	44.0
26 化学工業	100.0	1.3	2.2	42.6
27 石油製品石炭製品製造業	100.0	11.1	11.1	44.4
28 ゴム製品製造業	100.0	3.2	6.0	70.8
29 なめし皮革、同製品・毛皮製造業	100.0	0.8	0.8	49.2
30 糸業、土石製品製造業	100.0	—	3.0	55.9
31 鉄鋼業	100.0	4.1	15.7	67.0
32 非鉄金属製造業	100.0	4.3	17.9	63.0
33 金属製品製造業	100.0	1.5	10.9	58.5
34 一般機械器具製造業	100.0	1.9	20.2	52.3
35 電気機械器具製造業	100.0	1.7	5.2	37.3
36 輸送用機械器具製造業	100.0	3.0	6.3	60.3
37 精密機械器具製造業	100.0	2.8	5.8	60.4
38・39 武器・その他の製造業	100.0	2.0	3.3	16.2
G 銀売業、小売業	100.0	1.1	3.4	41.0
H 金融・保険業	100.0	1.3	4.8	55.6
I 不動産業	100.0	25.0	—	75.0
J 運輸・通信業	100.0	0.7	1.0	49.8
K 電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	3.4	3.4	86.4
L サービス業(計)	100.0	1.2	1.4	56.8
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	100.0	53.8	7.7	7.7
80 娯楽業	100.0	—	2.7	9.6
88 医療業	100.0	0.4	1.2	60.0
82・83 自動車整備その他の修理業	100.0	—	—	100.0
84 協同組合	100.0	7.1	7.1	7.1
その他の	100.0	5.4	2.3	55.0

後休業日数別、産後休業者数

規模500人以上(%)

日数別	1人平均産後休業日数		
	48~49日	50~56日	57日をこえる者
19.0	16.1	7.2	2.9
—	66.7	16.7	—
6.7	13.3	13.3	—
18.8	16.3	6.7	3.3
22.3	13.4	6.2	2.0
7.7	28.7	8.1	0.9
4.8	1.9	2.9	13.3
5.7	2.9	11.4	2.9
5.4	5.4	16.2	8.1
10.2	6.3	8.8	2.0
26.6	11.6	15.8	0.8
32.5	11.1	9.0	1.2
11.1	11.1	11.1	—
16.5	0.9	2.1	2.0
2.3	3.8	43.1	—
19.4	6.5	12.2	3.0
5.6	1.5	4.6	1.5
4.3	2.5	6.2	1.9
14.5	3.6	2.5	8.4
13.5	4.4	4.5	3.3
18.9	25.7	7.1	4.2
16.8	4.2	5.3	4.2
19.8	6.3	2.5	2.4
45.4	25.6	6.3	2.2
16.4	19.0	17.9	2.1
23.8	8.8	3.7	2.1
—	—	—	—
28.7	12.3	5.7	1.9
1.7	—	1.7	3.4
7.2	21.4	10.1	1.9
15.4	7.7	—	7.7
17.6	16.2	64.1	—
6.2	22.5	7.8	1.9
—	—	—	—
14.3	50.0	14.3	—
12.4	8.5	13.2	3.1

第5表 産業別、規模別、産

産業	計	休業		
		35日	36~41日	42日
産業計	100.0	3.2	5.6	42.8
D 純業	100.0	9.1	18.2	63.6
E 建設業	100.0	16.3	7.0	46.5
F 製造業(計)	100.0	3.3	5.6	41.3
18・19 食料品、たばこ製造業	100.0	4.5	5.1	44.6
20 織維工業	100.0	2.6	5.2	35.9
21 衣服、その他の繊維製品製造業	100.0	1.8	9.4	4.3
22 木材、木製品製造業	100.0	19.0	4.8	26.2
23 家具、装備品製造業	100.0	7.6	13.6	54.5
24 パルプ、紙、紙加工品製造業	100.0	3.1	10.8	27.7
25 出版、印刷、同関連産業	100.0	11.8	2.9	26.5
26 化学工業	100.0	—	4.9	40.1
27 石油製品石炭製品製造業	100.0	—	—	100.0
28 ゴム製品製造業	100.0	3.6	6.5	57.6
29 なめしがわ、同製品・毛皮製造業	100.0	—	37.5	50.0
30 糸業、土石製品製造業	100.0	—	21.2	44.2
31 鉄鋼業	100.0	8.3	—	75.0
32 非鉄金属製造業	100.0	—	12.5	43.8
33 金属製品製造業	100.0	3.6	5.5	30.9
34 一般機械器具製造業	100.0	1.8	3.5	56.1
35 電気機械器具製造業	100.0	4.0	3.8	47.5
36 輸送用機械器具製造業	100.0	3.0	7.1	57.6
37 精密機械器具製造業	100.0	1.5	9.6	52.3
38・39 武器・その他の製造業	100.0	7.0	4.7	62.8
G 飲食業、小売業	100.0	2.2	8.1	41.4
H 金融・保険業	100.0	0.6	10.0	45.0
I 不動産業	100.0	—	10.0	60.0
J 運輸・通信業	100.0	6.1	1.2	43.9
K 電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	4.7	7.0	65.1
L サービス業(計)	100.0	1.4	6.1	48.6
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	100.0	10.0	—	60.0
80 娯楽業	100.0	5.1	5.1	20.5
88 医療業	100.0	0.9	6.4	51.8
82・83 自動車整備その他の修理業	100.0	—	—	60.0
84 協同組合	100.0	5.9	23.5	52.9
その他の	100.0	—	—	37.5

後休業日数別、産後休業者数

規模100~499人(%)

日数別	1人平均産後休業日数		
	48~49日	50~56日	57日をこえる者
19.0	14.5	11.3	3.6
9.1	—	—	—
16.3	7.0	2.3	4.7
21.9	11.8	12.7	3.6
23.1	8.0	8.8	6.4
19.1	16.6	16.8	3.9
50.5	12.9	18.8	2.3
11.9	16.7	19.0	2.4
13.6	6.1	4.5	—
10.8	9.2	36.9	1.5
11.8	5.9	38.2	2.9
43.8	6.8	9.7	0.6
13.7	6.8	10.8	2.2
—	—	12.5	—
5.8	15.4	13.5	—
8.3	8.3	—	—
18.8	12.5	6.3	6.3
27.3	21.8	10.9	—
8.8	8.8	7.0	14.0
18.2	11.8	12.8	2.6
14.1	10.1	7.1	1.0
12.7	8.1	9.6	6.1
11.6	7.0	7.0	—
23.1	8.1	9.1	8.1
22.5	12.6	5.0	4.4
—	10.0	—	20.0
17.1	20.7	9.8	1.2
9.3	9.3	4.7	—
4.4	28.5	9.1	1.9
—	10.0	20.0	—
20.6	7.7	28.2	12.8
2.7	31.8	4.5	1.8
40.0	—	—	—
8.8	5.9	2.9	—
6.9	28.1	28.1	—

第5表 産業別、規模別、産

産業	計	休業		
		35日	36~41日	42日
産業計	100.0	4.7	6.7	40.2
D 鉱業	100.0	14.3	7.1	35.7
E 建設業	100.0	10.8	17.2	27.6
F 製造業(計)	100.0	4.1	7.5	33.8
18・19 食料品、たばこ製造業	100.0	5.3	15.8	21.1
20 機械工業	100.0	3.2	5.3	27.4
21 衣服、その他の繊維製品製造業	100.0	2.8	7.0	36.2
22 木材、木製品製造業	100.0	—	16.7	16.7
23 家具、装備品製造業	100.0	—	—	25.0
24 パルプ、紙、紙加工品製造業	100.0	—	23.8	38.1
25 出版、印刷、関連産業	100.0	6.7	6.7	53.3
26 化学工業	100.0	6.8	—	26.0
27 石油製品石炭製品製造業	—	—	—	—
28 ゴム製品製造業	100.0	—	—	50.0
29 なめしがわ、同製品・毛皮製造業	100.0	—	—	—
30 糸業、土石製品製造業	100.0	7.7	—	7.7
31 鉄鋼業	—	—	—	—
32 非鉄金属製造業	100.0	11.1	22.2	22.2
33 金属製品製造業	100.0	7.1	14.3	35.7
34 一般機械器具製造業	100.0	—	22.2	22.2
35 電気機械器具製造業	100.0	3.9	7.1	52.6
36 物送用機械器具製造業	100.0	6.8	6.8	6.3
37 精密機械器具製造業	100.0	2.0	15.0	20.0
38・39 武器、その他の製造業	100.0	3.3	—	46.7
G 卸売業、小売業	100.0	5.2	10.3	50.0
H 金融・保険業	100.0	6.7	2.7	36.0
I 不動産業	100.0	10.0	10.0	50.0
J 運輸・通信業	100.0	4.6	4.6	61.4
K 電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	—	—	37.5
L サービス業(計)	100.0	4.5	5.0	47.4
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	100.0	14.3	—	28.6
80 娯楽業	100.0	—	—	—
88 医療業	100.0	3.7	3.7	54.9
82・83 自動車整備その他の修理業	100.0	16.7	—	—
84 協同組合	100.0	8.3	11.1	58.3
その他の	100.0	—	4.3	36.2

後休業日数別、産後休業者数

規模 30~99人(%)

日数別	1人平均産後休業日数		
	43~49日	50~56日	57日をこえる者
14.4	12.3	16.7	5.0
14.3	—	28.6	—
20.7	17.2	6.9	—
18.7	8.3	21.7	5.9
13.2	16.8	23.7	6.3
26.3	7.4	27.4	3.2
15.5	9.2	23.9	6.3
6.6.7	—	—	—
25.0	12.5	31.3	6.3
9.5	—	9.5	19.1
6.7	6.7	20.0	—
6.8	12.5	43.8	6.3
—	—	—	—
16.7	16.7	16.7	—
100.0	—	—	—
38.5	—	30.8	15.4
—	—	—	—
22.2	—	22.2	—
14.3	7.1	14.3	7.1
22.2	11.1	11.1	11.1
9.6	9.0	13.5	4.6
6.8	6.3	56.3	12.5
10.0	15.0	5.0	15.0
23.3	6.7	13.3	6.7
10.3	12.1	10.3	1.7
9.3	32.0	9.3	4.0
10.0	20.0	—	—
6.8	11.4	11.4	—
18.8	37.5	6.3	—
10.6	11.2	14.7	6.7
14.3	14.3	14.3	14.3
—	—	100.0	—
7.3	8.5	11.0	11.0
33.3	33.3	16.7	—
19.4	—	2.8	—
6.4	21.3	27.7	4.3

第6表 産業別、規模別、転

産業	妊娠婦に対する転換者の割合	転換時期別転換者数			
		計	妊娠5カ月未満までの転換者	妊娠5カ月～8カ月未満の間の転換者	妊娠8カ月以後の転換者
産業計	12.2	100.0	47.9	37.5	12.5
D 鉱業	7.8	100.0	57.1	—	42.9
E 建設業	7.2	100.0	61.9	23.8	14.3
F 製造業(計)	14.2	100.0	47.6	38.6	12.0
18・19 食料品、たばこ製造業	25.4	100.0	66.9	28.9	4.2
20 織維工業業	18.8	100.0	41.1	31.5	26.8
21 衣服、その他の織維製品製造業	27.7	100.0	40.8	50.7	7.6
22 木材、木製品製造業	13.6	100.0	71.4	28.6	—
23 家具、装備品製造業	28.1	100.0	23.7	66.3	10.1
24 パルプ、紙、紙加工品製造業	24.7	100.0	56.7	28.5	4.8
25 出版、印刷、同関連産業	3.4	100.0	21.2	24.2	54.5
26 化学工業業	10.8	100.0	38.4	56.2	3.6
27 石油製品石炭製品製造業	—	—	—	—	—
28 ゴム製品製造業	16.8	100.0	37.1	34.1	28.8
29 なめしやわ、同製品・毛皮製造業	6.0	100.0	50.0	50.0	—
30 煙草、土石製品製造業	10.3	100.0	35.9	28.6	31.3
31 鉄鋼業	1.0	100.0	28.6	71.4	—
32 非鉄金属製造業	4.3	100.0	76.9	15.4	7.7
33 金属製品製造業	17.0	100.0	50.9	29.0	0.8
34 一般機械器具製造業	5.5	100.0	59.1	16.4	21.4
35 電気機械器具製造業	10.0	100.0	51.3	40.4	7.4
36 輸送用機械器具製造業	8.1	100.0	35.2	54.8	6.0
37 精密機械器具製造業	4.8	100.0	57.9	40.8	1.3
38・39 武器・その他の製造業	21.1	100.0	32.7	51.3	16.9
G 卸売業、小売業	7.1	100.0	28.2	44.0	15.8
H 金融・保険業	3.0	100.0	4.0	76.1	17.9
I 不動産業	10.2	100.0	50.0	50.0	—
J 運輸・通信業	19.3	100.0	78.5	12.0	9.0
K 電気・ガス・水道・熱供給業	—	—	—	—	—
L サービス業(計)	8.7	100.0	31.0	52.2	16.7
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	1.1	100.0	50.0	12.5	—
80 娯楽業	2.3	100.0	50.0	—	50.0
88 医療業	13.9	100.0	21.4	59.9	18.7
82・83 自動車整備その他の修理業	—	—	—	—	—
84 協同組合	—	—	—	—	—
その他の	4.2	100.0	99.4	0.6	—

換時期別、軽易業務転換者数

規模計(%)	転換時期別転換者数					規模500人以上(%)
	転換時期不明	妊娠婦に対する転換者の割合	計	妊娠5カ月未満までの転換者	妊娠5カ月～8カ月未満の間の転換者	
2.0	9.6	100.0	51.2	36.3	10.9	1.7
—	12.5	100.0	100.0	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
1.7	9.6	100.0	45.4	39.9	13.1	1.6
—	18.0	100.0	36.6	54.3	9.1	—
—	—	—	—	—	—	—
0.6	13.2	100.0	23.1	39.0	37.9	—
—	—	—	—	—	—	—
0.8	17.9	100.0	96.8	3.2	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	22.2	100.0	100.0	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
10.0	31.1	100.0	47.4	21.8	11.5	19.2
—	1.1	100.0	100.0	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
2.0	15.6	100.0	48.7	50.4	0.8	—
—	—	—	—	—	—	—
—	15.6	100.0	14.7	39.2	46.2	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
4.2	12.2	100.0	43.8	31.3	25.0	—
—	1.3	100.0	28.6	71.4	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	2.3	100.0	66.7	—	33.3	—
—	—	—	—	—	—	—
19.3	9.6	100.0	36.1	59.0	4.9	—
—	—	—	—	—	—	—
9.2	6.9	100.0	46.0	36.0	11.0	7.3
—	9.2	100.0	53.9	36.5	8.5	1.1
—	—	—	—	—	—	—
3.9	4.5	100.0	36.7	38.0	21.5	3.8
—	4.5	100.0	57.1	40.5	2.4	—
—	—	—	—	—	—	—
—	7.8	100.0	38.5	61.6	—	—
—	—	—	—	—	—	—
12.0	3.2	100.0	90.8	7.7	—	1.5
—	0.4	100.0	—	100.0	—	—
—	—	—	—	—	—	—
0.5	18.1	100.0	76.2	20.0	2.0	1.8
—	—	—	—	—	—	—
0.2	14.0	100.0	57.9	47.2	13.0	1.9
—	—	—	—	—	—	—
37.5	11.9	100.0	60.0	12.5	—	37.5
—	—	—	—	—	—	—
—	20.8	100.0	36.7	49.3	14.0	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	1.3	100.0	66.7	33.3	—	—

第6表 産業別、規模別、転換時期別、転換者数  
規格 100 ~

産業	妊娠に対する転換者の割合	転換時期別転換者数			
		計	妊娠5カ月未満までの転換者	妊娠5カ月～8カ月未満の間の転換者	妊娠8カ月以後の転換者
産業計	12.6	100.0	53.2	36.8	9.2
D 純業	—	—	—	—	—
E 建設業	6.5	100.0	66.7	33.3	—
F 製造業(計)	15.2	100.0	51.6	39.1	8.4
18・19 食料品、たばこ製造業	26.3	100.0	74.0	21.0	5.0
20 織維工業業	22.9	100.0	41.9	41.0	16.2
21 衣服、その他の繊維製品製造業	27.4	100.0	38.2	53.3	8.5
22 木材、木製品製造業	13.7	100.0	42.9	57.1	—
23 家具、装備品製造業	47.5	100.0	18.4	71.1	10.5
24 バルブ、紙、紙加工品製造業	33.3	100.0	61.5	45.6	3.0
25 出版、印刷、同関連産業	6.0	100.0	33.3	66.7	—
26 化学工業業	3.8	100.0	55.6	33.3	—
27 石油製品石炭製品製造業	—	—	—	—	—
28 ゴム製品製造業	20.7	100.0	80.0	20.0	—
29 なめしがわ、同製品・毛皮製造業	27.3	100.0	100.0	—	—
30 糜業、土石製品製造業	4.7	100.0	—	66.7	—
31 鉄鋼業	—	—	—	—	—
32 非鉄金属製造業	8.1	100.0	80.0	20.0	—
33 金属製品製造業	12.5	100.0	100.0	—	—
34 一般機械器具製造業	2.2	100.0	100.0	—	—
35 電気機械器具製造業	10.7	100.0	53.6	38.1	7.2
36 輸送用機械器具製造業	9.5	100.0	14.3	78.6	—
37 精密機械器具製造業	1.8	100.0	20.0	80.0	—
38・39 武器・その他の製造業	11.0	100.0	50.0	50.0	—
G 卸売業、小売業	5.8	100.0	4.8	57.1	38.1
H 金融・保険業	1.4	100.0	50.0	25.0	—
I 不動産業	13.3	100.0	50.0	50.0	—
J 運輸・通信業	22.2	100.0	90.9	9.1	—
K 電気・ガス・水道・熱供給業	—	—	—	—	—
L サービス業(計)	4.8	100.0	42.6	44.4	13.0
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	—	—	—	—	—
80 娯楽業	3.2	100.0	50.0	—	50.0
88 医療業	4.7	100.0	16.7	66.7	16.7
82・83 自動車整備その他の修理業	—	—	—	—	—
84 協同組合	—	—	—	—	—
その他の	8.0	100.0	100.0	—	—

換時期別、軽易業務転換者数

転換時期不明	妊娠に対する転換者の割合	転換時期別転換者数				規格 30～99人(%)
		計	妊娠5カ月未満までの転換者	妊娠5カ月～8カ月未満の間の転換者	妊娠8カ月以後の転換者	
0.8	13.7	100.0	39.7	39.2	17.3	3.8
—	9.5	100.0	50.0	—	50.0	—
—	8.2	100.0	60.0	20.0	20.0	—
1.0	18.3	100.0	43.0	36.9	17.1	3.0
—	27.1	100.0	62.6	37.5	—	—
1.0	16.4	100.0	44.4	11.1	44.4	—
—	28.7	100.0	41.4	60.0	6.9	1.7
—	11.1	100.0	100.0	—	—	—
—	5.0	100.0	100.0	—	—	—
—	13.5	100.0	80.0	—	—	2.0
—	3.6	100.0	—	—	100.0	—
11.1	29.6	100.0	—	87.5	12.5	—
—	—	—	—	—	—	—
—	9.1	100.0	—	100.0	—	—
—	12.5	100.0	—	100.0	—	—
33.3	12.5	100.0	40.0	20.0	40.0	—
—	—	—	—	—	—	—
—	27.3	100.0	33.3	33.3	—	3.3
—	20.0	100.0	50.0	—	50.0	—
1.0	9.8	100.0	36.8	57.9	5.3	—
7.1	16.7	100.0	60.0	40.0	—	—
—	18.2	100.0	75.0	25.0	—	—
—	37.8	100.0	28.6	50.0	21.4	—
—	11.0	100.0	38.5	38.5	—	2.3
25.0	4.2	100.0	—	80.0	20.0	—
—	12.5	100.0	50.0	50.0	—	—
—	16.7	100.0	58.3	8.3	33.3	—
—	—	—	—	—	—	—
—	11.0	100.0	25.9	55.6	18.5	—
—	—	—	—	—	—	—
—	23.0	100.0	20.0	60.0	20.0	—
—	—	—	—	—	—	—
—	2.7	100.0	100.0	—	—	—

第7表 産業別、規模別、時

産業	育児者に対する育児時間請求者の割合	時間別請求者数			
		計	1日2回各30分	1日1回にまとめて60分	
産業計	18.7	100.0	30.3	33.0	
D 鉱業	13.6	100.0	—	100.0	
E 建設業	25.2	100.0	29.0	18.8	
F 製造業(計)	12.0	100.0	34.0	42.4	
18・19 食料品、たばこ製造業	27.5	100.0	10.8	15.2	
20 繊維工業	10.3	100.0	53.2	38.8	
21 衣服、その他の繊維製品製造業	4.0	100.0	38.7	46.6	
22 木材、木製品製造業	12.5	100.0	51.3	48.7	
23 家具、装備品製造業	11.1	100.0	8.9	53.3	
24 パルプ、紙、紙加工品製造業	6.6	100.0	41.7	58.3	
25 出版、印刷、同関連産業	42.5	100.0	26.1	31.7	
26 化学工業	28.8	100.0	49.7	49.9	
27 石油製品石炭製品製造業	18.2	100.0	—	100.0	
28 ゴム製品製造業	4.0	100.0	46.5	53.5	
29 なめし加工、同製品・毛皮製造業	—	—	—	—	
30 黒薬、土石製品製造業	13.1	100.0	53.7	40.6	
31 鉄鋼業	5.4	100.0	41.2	52.9	
32 非鉄金属製造業	14.2	100.0	63.0	17.4	
33 金属製品製造業	2.9	100.0	12.8	46.2	
34 一般機械器具製造業	8.1	100.0	16.3	54.4	
35 電気機械器具製造業	11.0	100.0	30.2	58.9	
36 輸送用機械器具製造業	6.5	100.0	41.6	40.0	
37 精密機械器具製造業	8.1	100.0	52.5	38.8	
38・39 武器・その他の製造業	9.8	100.0	50.3	16.1	
G 卸売業、小売業	9.9	100.0	27.9	55.2	
H 金融・保険業	23.2	100.0	32.7	18.1	
I 不動産業	16.7	100.0	—	80.0	
J 運輸・通信業	56.3	100.0	16.5	19.2	
K 電気・ガス・水道・熱供給業	32.9	100.0	28.6	57.1	
L サービス業(計)	27.3	100.0	40.8	32.4	
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	10.4	100.0	—	—	
80 娯楽業	20.9	100.0	—	4.0	
88 医療業	25.1	100.0	46.1	24.2	
82・83 自動車整備その他の修理業	15.2	100.0	100.0	—	
84 協同組合	26.6	100.0	52.4	36.0	
その他	38.4	100.0	28.9	60.1	

間別、育児時間請求者数

規模	計(%)	育児者に対する育児時間請求者の割合	時間別請求者数				規模500人以上(%)
			計	1日2回各30分	1日1回にまとめて60分	その他	
その他	36.7	26.0	100.0	28.4	30.0	41.5	
—	—	—	—	—	—	—	
52.2	13.3	100.0	—	—	100.0	—	
23.6	15.5	100.0	26.3	61.8	21.9		
74.5	34.6	100.0	16.6	9.0	74.4		
8.0	7.1	100.0	54.2	36.1	9.6		
14.7	14.3	100.0	100.0	—	—	—	
—	14.3	100.0	80.0	20.0	—	—	
37.8	13.5	100.0	—	—	100.0		
—	5.9	100.0	—	100.0	—	—	
42.2	86.7	100.0	25.4	20.6	54.1		
0.4	21.6	100.0	37.7	61.6	1.2		
—	—	—	—	—	—	—	
—	3.8	100.0	34.5	65.5	—	—	
5.7	14.8	100.0	15.4	79.5	5.1		
5.9	8.6	100.0	41.2	52.9	5.9		
19.6	20.1	100.0	96.7	—	3.3		
41.0	3.2	100.0	33.3	66.7	—	—	
29.3	7.8	100.0	49.3	12.7	38.0		
10.9	17.4	100.0	15.1	71.2	13.7		
18.4	8.5	100.0	30.1	45.2	24.7		
8.7	13.2	100.0	61.6	41.1	7.4		
33.5	13.1	100.0	32.8	37.3	29.9		
16.9	19.6	100.0	39.0	41.5	19.5		
49.2	50.7	100.0	30.5	8.4	61.1		
20.0	50.0	100.0	—	100.0	—	—	
65.3	71.1	100.0	24.4	4.6	70.9		
14.3	5.2	100.0	66.7	—	33.3		
26.8	74.5	100.0	44.0	27.6	28.4		
100.0	—	—	—	—	—	—	
96.0	3.9	100.0	—	100.0	—	—	
29.7	94.0	100.0	44.0	26.7	30.3		
—	—	—	—	—	—	—	
11.6	42.9	100.0	16.7	83.3	—	—	
21.0	36.6	100.0	60.0	39.6	10.4		

第7表 産業別、規模別、時  
間別請求者数

産業	育児者に対する育児時間請求者の割合	時間別請求者数			
		計	1日各30分	2回分	1日1回にまとめて60分
産業計	16.8	100.0	26.5	34.7	
D 紙業	18.2	100.0	—	100.0	
E 建設業	23.3	100.0	40.0	30.0	
F 製造業(計)	11.7	100.0	35.7	37.2	
18・19 食料品、たばこ製造業	33.0	100.0	9.5	12.4	
20 繊維工業	11.1	100.0	44.2	51.2	
21 衣服、その他の繊維製品製造業	1.8	100.0	30.0	40.0	
22 木材、木製品製造業	9.5	100.0	100.0	—	
23 家具、装備品製造業	1.5	100.0	100.0	—	
24 パルプ、紙、紙加工品製造業	9.0	100.0	33.3	66.7	
25 出版、印刷、同関連産業	18.8	100.0	16.7	50.0	
26 化学工業	37.7	100.0	55.7	44.3	
27 石油製品石炭製品製造業	100.0	100.0	—	100.0	
28 ゴム製品製造業	5.0	100.0	71.4	28.6	
29 なめしがわ、同製品・毛皮製造業	—	—	—	—	
30 糸業、土石製品製造業	9.4	100.0	40.0	40.0	
31 鉄鋼業	—	—	—	—	
32 非鉄金属製造業	12.5	100.0	—	50.0	
33 金属製品製造業	5.5	100.0	—	33.3	
34 一般機械器具製造業	5.1	100.0	—	100.0	
35 電気機械器具製造業	8.3	100.0	49.2	47.5	
36 輸送用機械器具製造業	3.9	100.0	75.0	25.0	
37 精密機械器具製造業	2.5	100.0	60.0	20.0	
38・39 武器・その他の製造業	11.6	100.0	20.0	—	
G 卸売業、小売業	8.3	100.0	26.7	60.0	
H 金融・保険業	46.0	100.0	30.7	22.7	
I 不動産業	10.0	100.0	—	—	
J 運輸・通信業	66.3	100.0	1.9	32.1	
K 電気・ガス・水道・熱供給業	20.5	100.0	66.7	11.1	
L サービス業(計)	14.7	100.0	47.7	29.2	
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	—	—	—	—	
80 娯楽業	30.8	100.0	—	—	
88 医療業	11.8	100.0	53.8	38.5	
82・83 自動車整備その他の修理業	—	—	—	—	
84 諸同組合	19.4	100.0	—	—	
その他の	25.0	100.0	62.5	26.0	

間別、育児時間請求者数

その他	育児者に対する育児時間請求者の割合	時間別請求者数			
		計	1日各30分	2回分	1日1回にまとめて60分
38.8	14.6	100.0	38.8	34.5	26.7
—	14.3	100.0	—	100.0	—
30.0	26.7	100.0	25.0	12.5	62.5
27.1	7.2	100.0	49.0	34.0	17.0
78.1	7.7	100.0	—	66.7	33.3
4.7	7.3	100.0	71.4	14.3	14.3
30.0	6.2	100.0	33.3	55.6	11.1
—	16.7	100.0	—	100.0	—
—	18.8	100.0	—	66.7	33.3
—	4.8	100.0	100.0	—	—
33.3	17.7	100.0	33.3	66.7	—
—	12.5	100.0	50.0	50.0	—
—	—	—	—	—	—
20.0	14.8	100.0	75.0	25.0	—
—	—	—	—	—	—
50.0	—	—	—	—	—
66.7	—	—	—	—	—
—	22.2	100.0	—	50.0	50.0
34	4.6	100.0	57.1	14.3	28.6
—	—	—	—	—	—
20.0	—	—	—	—	—
80.0	6.7	100.0	100.0	—	—
13.3	8.6	100.0	20.0	60.0	20.0
46.7	10.7	100.0	37.5	25.0	37.5
100.0	12.5	100.0	—	100.0	—
66.0	17.0	100.0	50.0	25.0	25.0
22.2	6.25	100.0	10.0	80.0	10.0
23.1	29.9	100.0	37.0	35.2	27.8
—	14.3	100.0	—	—	100.0
100.0	—	—	—	—	—
7.7	25.3	100.0	42.9	14.3	42.9
—	16.7	100.0	100.0	—	—
100.0	27.8	100.0	60.0	40.0	—
12.5	44.7	100.0	19.1	57.1	23.8

第8表 産業別、規模

産業	生理休暇を与えた事業所の割合 (事業所数=100) (%)	生理休暇を請求した実人員の割合 (女子労働者数=100) (%)	1人平均年間請求回数 (回)	1人平均年間請求日数 (日)
産業計	31.9	20.0	6.9	9.1
D 紙 葉	14.1	16.4	5.6	8.8
E 建 設 業	14.9	11.8	7.6	8.8
F 製 造 業 (計)	35.7	22.4	6.5	8.2
18・19 食料品、たばこ製造業	29.1	20.9	8.6	13.3
20 繊 維 工 業	41.1	18.7	4.8	5.5
21 衣服、その他の繊維製品製造業	19.1	7.7	6.2	7.1
22 木 材、木 製 品 製 造 業	12.9	10.6	6.4	8.8
23 家 具、装 備 品 製 造 業	23.1	9.6	6.1	6.3
24 パルプ、紙、紙加工品製造業	37.7	23.1	7.3	9.9
25 出 版、印 刷、同 関 連 産 業	43.7	36.1	8.2	10.9
26 化 学 工 業	58.9	37.9	7.5	9.0
27 石 油 製 品 石炭製品製造業	64.1	27.1	6.3	7.2
28 ゴム製品製造業	54.8	25.0	5.4	5.9
29 なめしがわ、同製品・毛皮製造業	32.6	26.5	5.4	6.1
30 黒 葉、土 石 製 品 製 造 業	23.6	21.3	5.0	6.2
31 鉄 鋼 業	28.5	22.9	7.6	9.7
32 非 鉄 金 属 製 造 業	55.1	28.1	6.8	10.4
33 金 属 製 品 製 造 業	30.3	25.6	5.0	5.6
34 一 般 機 械 器 具 製 造 業	42.7	34.3	8.0	9.4
35 電 気 機 械 器 具 製 造 業	52.0	26.0	6.0	7.7
36 輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業	36.3	23.9	7.2	8.4
37 精 密 機 械 器 具 製 造 業	45.1	24.0	6.4	7.8
38・39 武 器・そ の 他 の 製 造 業	34.6	18.6	6.4	8.1
G 卸 売 業、小 売 業	30.4	12.8	7.0	7.7
H 金 融・保 险 業	30.7	13.4	6.2	7.8
I 不 動 产 業	32.4	22.7	6.7	7.9
J 運 輸・通 信 業	35.4	38.7	8.3	13.8
K 電 气・ガス・水道・熱供給業	45.6	16.4	6.2	8.6
L サ ー ビ ス 業 (計)	30.9	16.3	7.8	9.7
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	17.7	6.2	10.0	10.4
80 娯 楽 業	30.5	11.7	7.8	13.4
88 医 療 業	31.6	17.0	7.3	9.5
82・83 自動車整備その他の修理業	23.6	12.8	15.3	16.6
84 協 同 組 合	20.1	5.1	6.1	6.7
そ の 他	37.5	23.1	8.1	9.4

別、生理休暇請求状況

規 模 計				規 模 500 人以上			
1回の平均休暇日数 (日)	女子1人についての年間休暇日数 (日)	生理休暇を与えた事業所の割合 (事業所数=100) (%)	生理休暇を請求した実人員の割合 (女子労働者数=100) (%)	1人平均年間請求回数 (回)	1人平均年間請求日数 (日)	1回の平均休暇日数 (日)	女子1人についての年間休暇日数 (日)
1.3	1.8	82.1	28.0	7.2	9.7	1.4	2.7
1.6	1.4	50.0	20.7	5.9	8.7	1.5	1.8
1.2	1.0	63.1	26.7	7.8	8.9	1.1	2.3
1.3	1.8	88.3	29.9	6.8	8.8	1.3	2.6
1.5	2.8	83.8	36.7	9.1	15.6	1.7	5.7
1.1	1.0	98.0	17.7	5.4	5.7	1.1	1.0
1.4	0.6	100.0	23.4	2.9	3.0	1.0	0.7
1.0	0.6	60.0	15.3	7.8	7.9	1.0	1.3
1.4	2.3	83.3	37.7	6.4	7.8	1.2	2.9
1.3	3.8	90.9	66.5	8.6	13.2	1.5	8.8
1.2	3.4	83.2	38.9	7.7	9.4	1.2	3.7
1.1	2.0	68.2	23.5	5.6	6.6	1.2	1.6
1.1	1.5	97.3	31.7	6.3	5.7	1.1	1.8
1.1	1.6	100.0	75.6	5.0	5.4	1.1	4.1
1.2	1.3	83.9	29.2	6.7	6.8	1.2	2.0
1.3	2.2	74.3	24.9	7.1	8.1	1.1	2.0
1.5	2.9	82.1	28.0	6.8	11.8	1.7	3.3
1.1	1.4	88.9	29.0	6.9	8.4	1.2	2.4
1.2	3.2	88.1	39.0	7.1	8.9	1.3	3.5
1.3	2.0	96.2	30.9	6.6	8.7	1.3	2.7
1.2	2.0	88.4	27.1	7.1	8.6	1.2	2.3
1.2	1.9	86.4	29.9	6.9	8.0	1.2	2.4
1.3	1.3	93.1	24.1	5.6	6.0	1.1	1.4
1.1	1.0	70.7	12.4	7.7	8.9	1.1	1.1
1.3	1.0	70.4	20.1	6.7	8.6	1.3	1.7
1.2	1.8	100.0	17.4	4.9	8.1	1.7	1.4
1.7	5.3	70.1	56.2	8.8	14.3	1.6	8.0
1.4	1.4	66.7	11.0	7.6	9.4	1.3	1.0
1.2	1.6	81.1	21.1	6.9	10.3	1.5	2.2
1.0	0.6	70.8	11.6	6.3	7.2	1.1	0.8
1.7	1.6	40.0	10.2	9.8	34.1	3.6	3.5
1.3	1.6	88.2	22.6	6.7	9.6	1.4	2.2
1.1	2.1	100.0	59.8	8.4	8.6	1.0	5.2
1.1	0.9	100.0	46.8	5.3	7.7	1.4	3.5
1.2	2.2	81.3	25.6	7.4	8.8	1.2	2.2

第8表 産業別、規模

規模 100 ~

産業	生理休暇を 与えた事業所の割合 (事業所数 = 100) (%)	生理休暇を請 求した実人員 の割合 (女子労働者 数 = 100) (%)	1人平均年 間請求回数 (回)	1人平均年 間請求日数 (日)
産業計	56.6	24.6	6.7	8.8
D 紡織業	17.4	15.4	10.5	18.8
E 建設業	34.1	20.2	7.8	8.8
F 製造業(計)	66.4	27.7	6.3	8.0
18・19 食料品、たばこ製造業	63.1	28.6	8.4	12.8
20 繊維工業	77.9	24.0	4.4	5.3
21 衣服、その他の繊維製品製造業	40.9	10.5	4.4	4.6
22 木材、木製品製造業	45.0	16.2	6.8	9.6
23 家具、装備品製造業	31.8	16.8	5.4	6.7
24 パルプ、紙、紙加工品製造業	62.2	31.3	7.9	11.9
25 出版、印刷、同関連産業	55.6	25.7	8.4	10.3
26 化学工業	70.8	43.3	7.5	9.0
27 石油製品石炭製品製造業	77.8	45.0	7.5	8.3
28 ゴム製品製造業	71.4	21.2	5.6	6.4
29 なめし加工、同製品・毛皮製造業	75.0	11.6	8.0	8.1
30 燃料、土石製品製造業	59.1	27.8	6.5	8.5
31 鉄鋼業	70.6	42.5	9.0	14.2
32 非鉄金属製造業	78.9	35.6	6.7	9.4
33 金属製品製造業	66.1	56.4	4.8	5.2
34 一般機械器具製造業	74.3	42.5	8.1	9.2
35 電気機械器具製造業	68.8	26.2	5.7	7.1
36 輸送用機械器具製造業	61.4	28.8	6.9	7.7
37 精密機械器具製造業	64.9	22.6	6.3	7.4
38・39 武器・その他の製造業	68.6	29.4	6.9	9.5
G 卸売業、小売業	54.9	15.6	6.9	7.7
H 金融・保険業	53.2	12.9	5.6	6.9
I 不動産業	50.0	27.9	7.8	8.3
J 運輸・通信業	45.9	38.0	7.7	13.0
K 電気・ガス・水道・熱供給業	61.0	18.0	6.3	8.2
L サービス業(計)	60.6	23.2	8.0	9.9
75 旅館その他の宿泊所及び駐車場業	22.7	5.2	11.0	11.5
80 娯楽業	40.6	14.0	7.1	9.3
88 医療業	73.3	28.4	7.8	9.9
82・83 自動車整備その他の修理業	50.0	7.8	2.9	3.0
84 協同組合	26.0	5.2	2.0	2.0
その他	68.9	26.3	8.6	10.2

別、生理休暇請求状況

規模 30~99人

499人	1回の平均 休暇日数 (日)	女子1人に ついての年 間休暇日数 (日)	生理休暇を請 求した事業所の 割合 (事業所数 = 100) (%)	生理休暇を請 求した実人員 の割合 (女子労働者 数 = 100) (%)	1人平均年 間請求回数 (回)	1人平均年 間請求日数 (日)	1回の平均 休暇日数 (日)	女子1人に ついての年 間休暇日数 (日)
	1.3	2.2	22.4	10.5	6.9	8.8	1.3	0.9
	1.9	2.9	12.0	15.5	3.5	4.4	1.3	0.7
	1.1	1.8	11.2	4.7	6.8	8.7	1.3	0.4
	1.3	2.2	21.3	8.8	6.3	7.5	1.2	0.7
	1.5	3.7	14.7	5.9	9.2	11.3	1.2	0.7
	1.2	1.3	20.6	7.3	5.8	6.1	1.1	0.4
	1.1	0.5	13.3	4.6	7.4	12.5	1.7	0.6
	1.4	1.5	7.8	3.2	7.7	8.3	1.1	0.3
	1.1	1.0	21.6	5.6	6.7	6.8	1.0	0.4
	1.5	3.7	29.3	12.3	7.6	9.6	1.3	1.2
	1.2	2.7	39.1	25.4	7.6	8.5	1.1	2.1
	1.2	3.9	43.6	16.9	6.0	6.4	1.1	1.0
	1.1	3.7	50.0	19.4	7.7	7.8	1.0	1.5
	1.2	2.7	39.1	25.4	7.6	8.5	1.1	2.1
	1.2	3.9	43.6	16.9	6.0	6.4	1.1	1.0
	1.0	0.9	18.2	5.2	6.1	9.6	1.6	0.6
	1.3	2.4	15.9	14.5	2.7	3.1	1.1	0.4
	1.6	6.0	9.7	1.8	1.2	1.6	1.3	0.0
	1.4	3.3	26.8	10.7	6.9	7.0	1.0	0.7
	1.1	2.9	21.2	6.0	2.9	3.0	1.0	0.2
	1.1	3.9	25.5	15.2	10.0	11.6	1.2	1.8
	1.2	1.9	33.7	15.1	4.4	5.4	1.3	0.8
	1.1	2.2	13.3	6.0	10.6	10.9	1.0	0.7
	1.4	1.7	23.8	5.9	6.9	7.1	1.0	0.4
	1.4	2.8	25.9	7.0	5.9	6.8	1.2	0.6
	1.1	1.2	22.6	9.6	6.6	6.7	1.0	0.6
	1.2	0.9	28.5	11.4	6.0	7.6	1.3	0.9
	1.1	2.3	26.5	21.2	6.3	7.3	1.2	1.6
	1.7	4.3	27.5	32.9	8.5	14.9	1.7	4.7
	1.8	1.5	36.7	19.8	5.2	8.6	1.7	1.7
	1.2	2.3	23.5	9.1	7.9	8.5	1.4	0.8
	1.0	0.6	16.4	5.5	11.4	11.4	1.0	0.6
	1.3	1.3	23.1	5.0	11.5	22.6	2.0	1.1
	1.3	2.8	20.5	3.6	5.1	6.2	1.2	0.2
	1.0	0.2	22.2	11.9	18.0	19.7	1.1	2.4
	1.0	0.1	19.4	4.2	8.0	8.4	1.1	0.4
	1.2	2.7	28.6	20.0	7.7	8.6	1.1	1.7

第9表 産業別、規模別、勤労婦人福祉法等に基づくその他の措置実施事業所の割合

	妊娠中の通院休暇	妊娠の運動緩和措置	妊娠障害休暇	企業内保育施設
計	2.3.9	1.3.9	2.3.1	2.6
製 造 業	1.4.4	4.2	1.4.4	0.9
建設 業	1.7.5	9.9	1.6.7	0.1
製 造 ・ 運 送 業	2.2.0	7.2	2.3.2	3.1
卸 売 業	2.0.8	9.7	2.1.5	0.0
業 務 業	2.5.8	2.9.4	1.5.7	2.9
不 動 産 業	2.3.7	1.5.5	2.3.2	—
運 輸 ・ 電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 ・ 熱 供 給 業	2.7.5	1.9.7	2.3.5	2.2
サ ー ビ ス 業	3.8.1	2.4.8	2.7.5	0.4
30人～99人	2.3.1	1.4.0	2.2.4	1.8
100人～499人	2.5.8	1.3.6	2.5.0	4.5
500人以上	2.9.5	1.5.2	2.7.6	9.2

(注) 全調査事業所=100.0とした割合

第10表 産業別、規模別、妊娠の通院休暇の内容別事業所の構成

規定 あり の 事 業 所	規 定 の 方 法				休 暇 の 回 数				休暇中の賃金		
	労 働 協 約	就 業 規 則	内 債	行 使	妊 娠 中 の 健 康 指 導 ・ 健 康 診 査 ・ 基 準 ・ 保 育	そ の 他	あ な た り し ら し め	支 給 し な い 方 法	支 給 す る	支 給 す る	100 %
計	100.0	2.2.6	3.5.3	1.1.5	3.0.1	5.8.7	4.1.3	4.2.7	5.7.3	3.0.6	6.9.4
製 造 業	100.0	2.6.8	2.8.3	7.5	3.7.4	4.9.6	5.0.4	5.1.8	4.8.2	5.3.1	4.6.9
卸 売 業	100.0	1.3.3	2.9.4	1.2.0	4.5.3	4.9.0	5.1.0	1.2.6	8.7.4	3.3.6	6.6.4
業 務 業	100.0	1.4.8	6.5.2	3.3	1.6.7	3.2.2	6.7.8	3.1.9	6.8.1	4.0	9.6.0
不 動 産 業	100.0	4.8.0	2.4.2	1.5.2	1.2.6	7.7.5	2.2.5	4.7.0	5.3.0	2.5.4	7.4.6
運 輸 ・ 電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 ・ 熱 供 給 業	100.0	8.4	4.6.2	1.9.2	2.6.2	7.7.7	2.2.3	5.4.2	4.5.8	1.0.9	8.9.1
サ ー ビ ス 業	100.0	1.0.0	3.8.1	11.8	3.5.4	5.8.7	4.1.3	4.0.5	5.9.5	3.2.5	6.7.6
30人～99人	100.0	1.4.8	3.8.1	11.8	3.5.4	5.8.7	4.1.3	4.0.5	5.9.5	3.2.5	6.7.6
100人～499人	100.0	4.0.0	2.8.9	10.9	2.0.2	5.8.8	4.1.2	5.0.1	4.9.9	2.7.4	7.2.6
500人以上	100.0	6.2.0	2.2.7	9.8	5.4	5.8.5	4.1.5	3.6.9	6.3.1	1.6.9	8.4.1

(注) 産業別は主要産業を掲げた。但し、計には全産業が含まれている。  
 (註) 健康診査・保健指導基準とは、厚生省の示した「母性、乳幼児の健康診査及び保健指導に関する実施要領」による実施要領による健診・保健指導の回数である。

第11表 産業別、規模別、妊娠の通勤労働和措置の内容別事業所の構成

	規定期定ありの事業所	規定の方法			勤務時間の短縮			短縮した時間の賃金		
		労働協約	就業規則	慣行	なし	小計	30分以内	31分60分以上	支給しないる	支給する
計	100.0	29.1	29.4	13.0	28.5	23.8	76.2	20.2	4.95	6.4
製造業	100.0	17.2	16.6	14.1	52.0	36.3	63.7	17.7	37.8	8.2
卸売業	100.0	11.1	23.5	4.4	61.0	40.4	59.6	15.2	33.1	11.2
金融・保険業	100.0	18.3	65.3	10.5	5.9	16.9	83.1	61.7	19.7	1.7
運輸・通信業	100.0	62.5	9.8	15.4	12.2	13.8	86.2	1.4	83.4	1.4
サービス業	100.0	34.1	30.5	14.2	21.0	22.9	77.1	9.7	60.6	6.7
30人～99人	100.0	24.8	31.3	13.7	30.2	25.5	74.5	23.3	45.2	6.0
100人～499人	100.0	40.8	23.2	10.7	25.3	19.5	80.5	11.3	61.6	7.6
500人以上	100.0	49.6	27.4	14.1	8.9	14.9	85.1	9.9	67.1	8.1
										8.3
										91.7
										88.7

注 産業別は主要産業を掲げた。但し、計には全産業が含まれている。

第12表 産業別、規模別、妊娠障害休暇の内容別事業所の構成

	規定期定ありの事業所	規定の方法			休暇日数			休暇中の賃金		
		労働協約	就業規則	慣行	7日以内	8日以上	15日以上	必要日数	支給しないる	支給する
計	100.0	24.3	41.1	8.3	26.3	10.8	12.0	5.3	71.9	42.4
製造業	100.0	27.6	35.2	5.8	31.4	9.4	17.3	3.2	70.2	71.6
卸売業	100.0	14.7	42.8	6.1	36.4	9.5	8.6	7.2	74.7	44.9
金融・保険業	100.0	13.3	60.2	6.7	19.8	6.6	0.3	16.2	77.0	0.5
運輸・通信業	100.0	57.0	25.8	5.8	11.4	4.6	12.7	8.2	74.4	26.4
サービス業	100.0	8.5	55.0	16.6	19.9	18.0	11.9	3.3	66.8	17.3
30人～99人	100.0	15.9	45.8	9.7	28.6	10.4	7.6	5.5	76.5	40.7
100人～499人	100.0	43.5	29.5	4.8	22.2	12.2	21.8	4.3	61.7	46.9
500人以上	100.0	65.3	24.0	4.2	6.5	9.6	34.7	7.9	47.8	45.5
										54.5
										44.9

注 産業別は主要産業を掲げた。但し、計には全産業が含まれている。

昭和 51 年 4 月 1 日 発行

女 子 保 護 の 概 況  
—昭和 49 年度—

編集兼発行人 労働省婦人少年局  
東京都千代田区大手町 1-3-1  
電話 211-7451 内 670

印 刷 勝美印刷株式会社  
東京都文京区小石川 2-3-14  
電話 03(812)5201